

令和3年度

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に関する加入状況調査

報告書

令和4年3月

東京都都民安全推進本部  
総合推進部交通安全課

# 目次

調査概要 .....	1
Ⅰ. 自転車利用者に対する調査	
●居住地.....	2
●性別・年代.....	3
●職業.....	3
●自転車の保有台数.....	3
1. あなたはどのくらいの頻度で自転車を利用しますか。.....	4
2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答) .....	5
3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答) .....	7
4. 最近3年間で、あなたが自転車に乗っている時、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになったこと経験がありますか。.....	9
5. 最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験がありますか。 10	
6. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについてどう思いますか。.....	11
7. あなたは「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」(以下「東京都自転車条例」) が改正され、令和2年4月から、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入が義務付けられたことを知っていますか。.....	12
8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。.....	13
9. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していますか。.....	15
10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答) .....	16
11. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。(複数回答) .....	18
12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。(複数回答) .....	20
13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。(複数回答) .....	22
14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことは何だと思えますか。(複数回答) 24	
15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。(複数回答) .....	26
16. あなたは自転車の点検整備をしていますか。(複数回答) .....	28
17. 自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。.....	29
18. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答) .....	30
19. 新型コロナ流行後、自転車の利用頻度に変化がありましたか。.....	32
20. 新型コロナ流行後、自転車の利用頻度が増えた理由を教えてください。(複数回答) .....	33
21. 新型コロナ流行後、自転車の利用距離に変化がありましたか。.....	35
22. 新型コロナ流行後、自転車の利用距離が伸びた理由を教えてください。(複数回答) .....	36
23. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答) .....	38
24. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述) .....	40

### 調査の目的

東京都では、東京都内における自転車乗用中の安全利用を一層推進するため、令和元年度に東京都自転車の安全で適正な利用促進に関する条例（以下「東京都自転車条例」という。）を改正し、令和2年4月1日から自転車利用者や自転車使用事業者、自転車貸付事業者などに対して自転車損害賠償保険等への加入を義務付けた。そこで、改正東京都自転車条例施行から約二年後の東京都内の自転車利用者及び事業者の自転車損害賠償保険等への加入率を把握するため、加入状況調査を実施した。

調査対象	東京都在住の20歳以上の自転車利用者
調査実施期間	令和4年2月15日(火)～3月3日(木)
調査方法	インターネットモニターを対象としたWebアンケート調査
有効回答数	1,004件

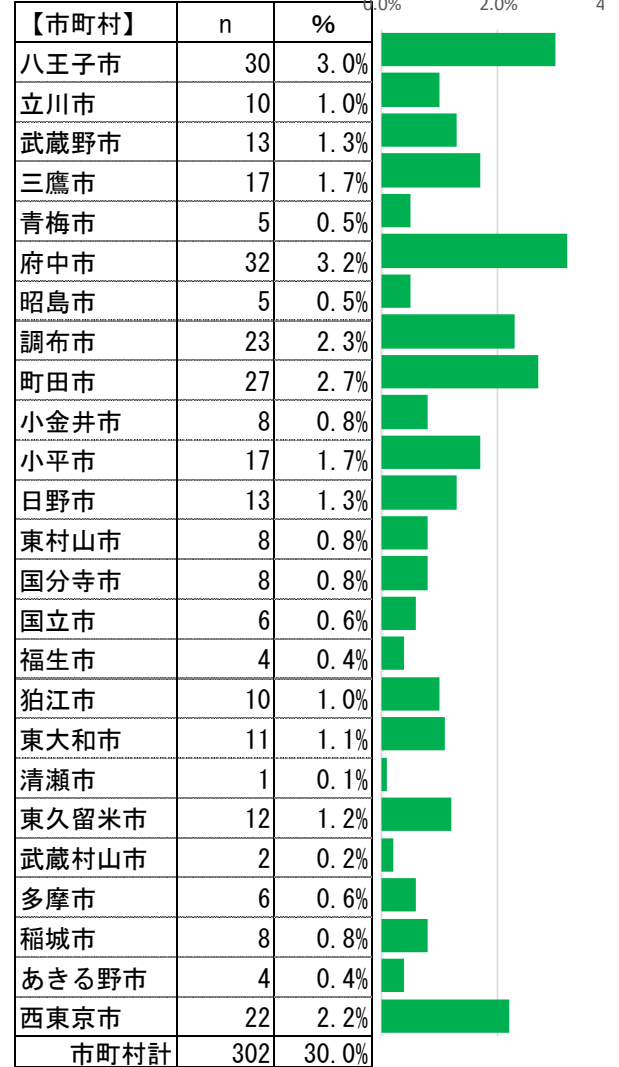
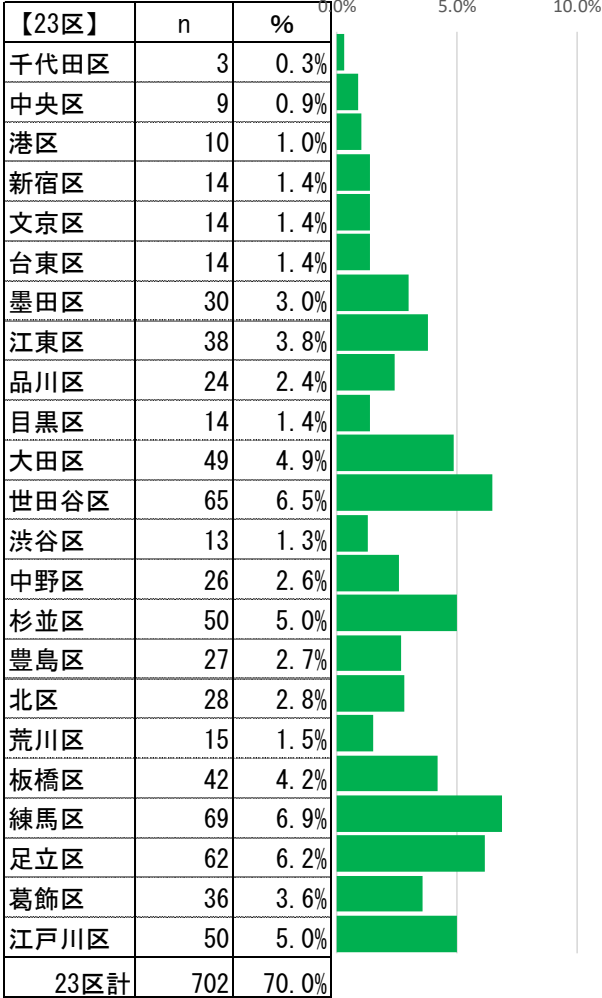
#### — 調査結果の見方 —

- ① 基数となるべき実数は（母数）は「n」として表記し、各回答率（%）は「n」を100%として算出している。
- ② 回答率（%）は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。  
グラフ中の「0.0」は回答率が0.1未満であることを表し、「-」の場合は回答が皆無であることを表している。
- ③ 2つ以上の選択肢を選ぶことのできる設問（複数回答）の場合、回答率（%）の合計が100%を超えることがある。
- ④ 回答者を限定する設問では、該当選択肢の回答者数を基数（=n）として算出している。

# 自転車利用者に対する調査

## ●居住地

n=1004



※「23区 計」と「市町村 計」の比率は、東京都の地域別人口を参考に割付を行っている。

## 自転車利用者に対する調査

### ●性別・年代

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合計
男性	80	90	106	90	66	70	502
女性	80	90	106	90	66	70	502
合計	160	180	212	180	132	140	1004

### ●職業

n=1,004

	件数	%
会社員・公務員・団体職員 (役員等を含む)	408	40.6%
パート・アルバイト・契約・嘱託・派遣等	180	17.9%
自営業・自由業	77	7.7%
専業主婦/主夫	166	16.5%
学生	28	2.8%
無職(年金生活者を含む)	135	13.4%
その他	10	1.0%

### ●自転車の保有台数

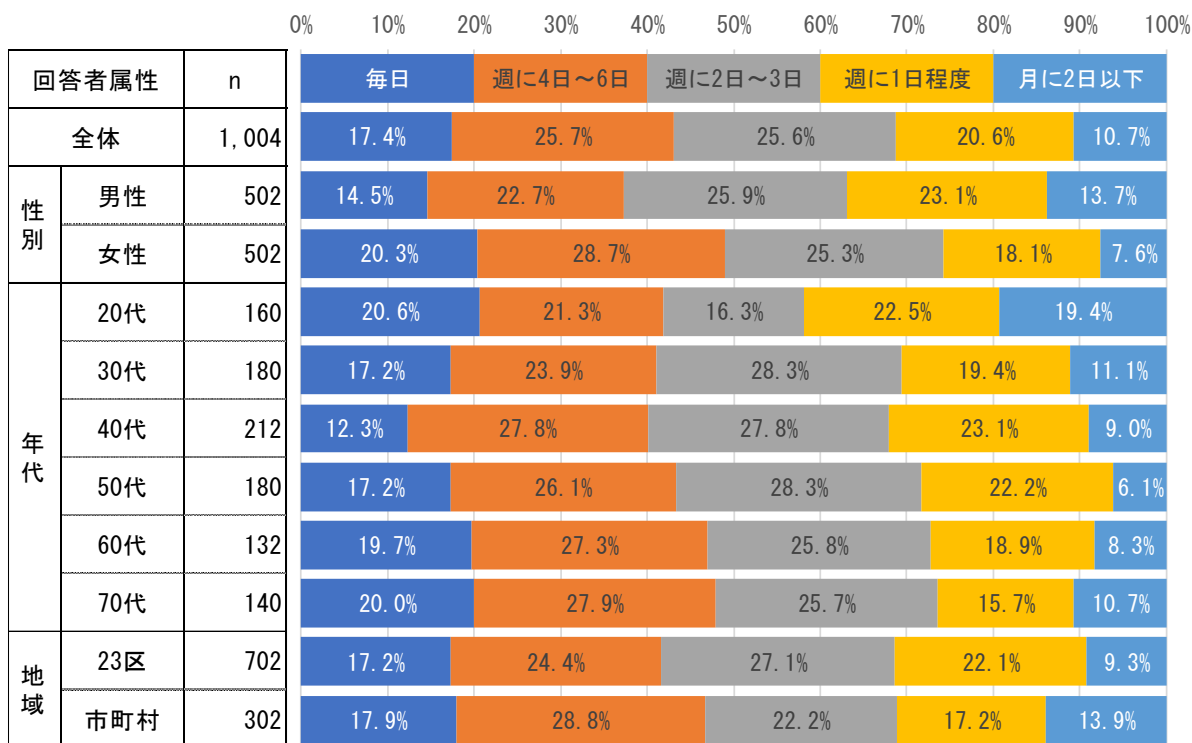
n=1,004

	件数	%
0台	119	11.9%
1台	416	41.4%
2台	246	24.5%
3台	146	14.5%
4台	51	5.1%
5台	17	1.7%
6台	6	0.6%
7台	1	0.1%
8台	2	0.2%
9台	0	0.0%
10台以上	0	0.0%

## 自転車利用者に対する調査

### 1. あなたはどのくらいの頻度で自転車を利用しますか。

自転車利用の頻度については、「毎日」「週に4日～6日」を合わせた『ほぼ毎日自転車を利用している人』は43.1%であった。『ほぼ毎日自転車を利用している人』は男性では37.2%、女性では49.0%と女性のほうが11.8ポイント高く、年代別にみると40代(40.1%)が最も低く、70代(47.9%)が最も高くなっている。

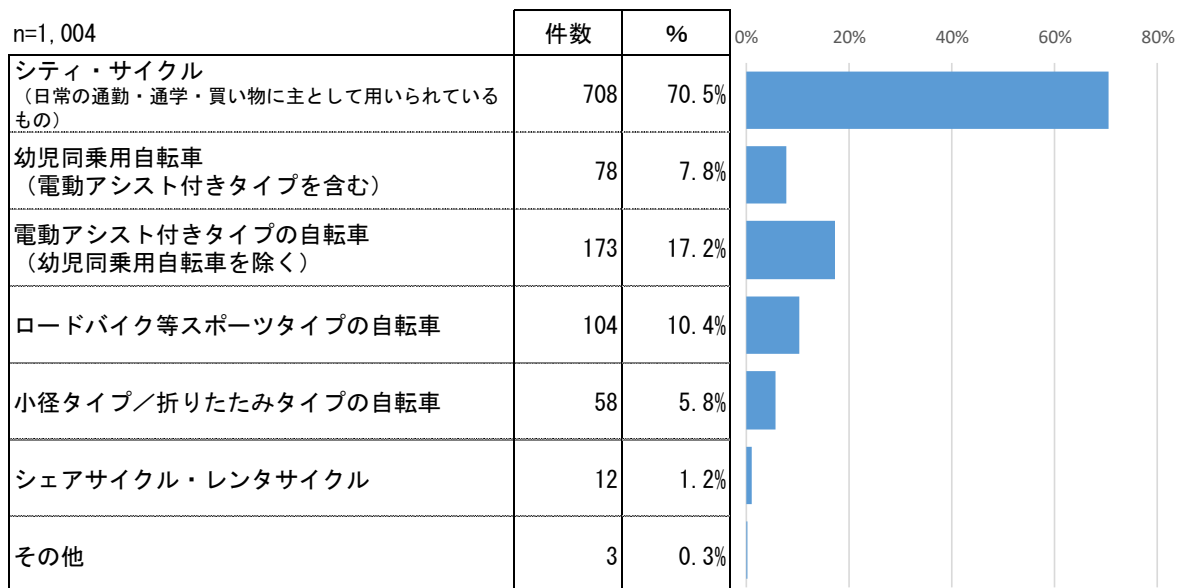


## 自転車利用者に対する調査

### 2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答)

普段利用している自転車については、「シティ・サイクル」が70.5%と最も高く、次いで「電動アシスト付きタイプの自転車」が17.2%、「ロードバイク等スポーツタイプの自転車」が10.4%と続く。

#### 【全体】



## 自転車利用者に対する調査

### 2. あなたが普段利用している自転車をすべて教えてください。(複数回答)

普段利用している自転車について性別・年代別にみると、「シティ・サイクル」では男性が68.5%、女性が72.5%と女性の方が高く、年代別では20代が81.3%で最も高い。「幼児同乗用自転車」では30代が22.2%、「電動アシスト付きタイプの自転車」では70代が26.4%で、それぞれ最も高い。「ロードバイク等スポーツタイプの自転車」では男性が18.1%と女性(2.6%)より15.5ポイント高くなっている。

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1,004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
シティ・サイクル (日常の通勤・通学・買い物に主として用いられているもの)	70.5%	68.5%	72.5%	81.3%	61.7%	67.0%	75.6%	68.2%	70.7%	71.1%	69.2%
幼児同乗用自転車 (電動アシスト付きタイプを含む)	7.8%	4.2%	11.4%	3.1%	22.2%	13.2%	2.2%	—	0.7%	7.1%	9.3%
電動アシスト付きタイプの自転車 (幼児同乗用自転車を除く)	17.2%	16.1%	18.3%	9.4%	15.6%	19.8%	12.2%	22.0%	26.4%	15.7%	20.9%
ロードバイク等スポーツタイプの自転車	10.4%	18.1%	2.6%	14.4%	10.0%	10.8%	12.2%	8.3%	5.0%	10.3%	10.6%
小径タイプ／折りたたみタイプの自転車	5.8%	7.8%	3.8%	5.6%	4.4%	5.7%	5.0%	9.8%	5.0%	6.3%	4.6%
シェアサイクル・レンタサイクル	1.2%	1.6%	0.8%	2.5%	2.2%	0.9%	1.1%	—	—	1.4%	0.7%
その他	0.3%	0.6%	—	—	—	—	—	0.8%	1.4%	0.1%	0.7%

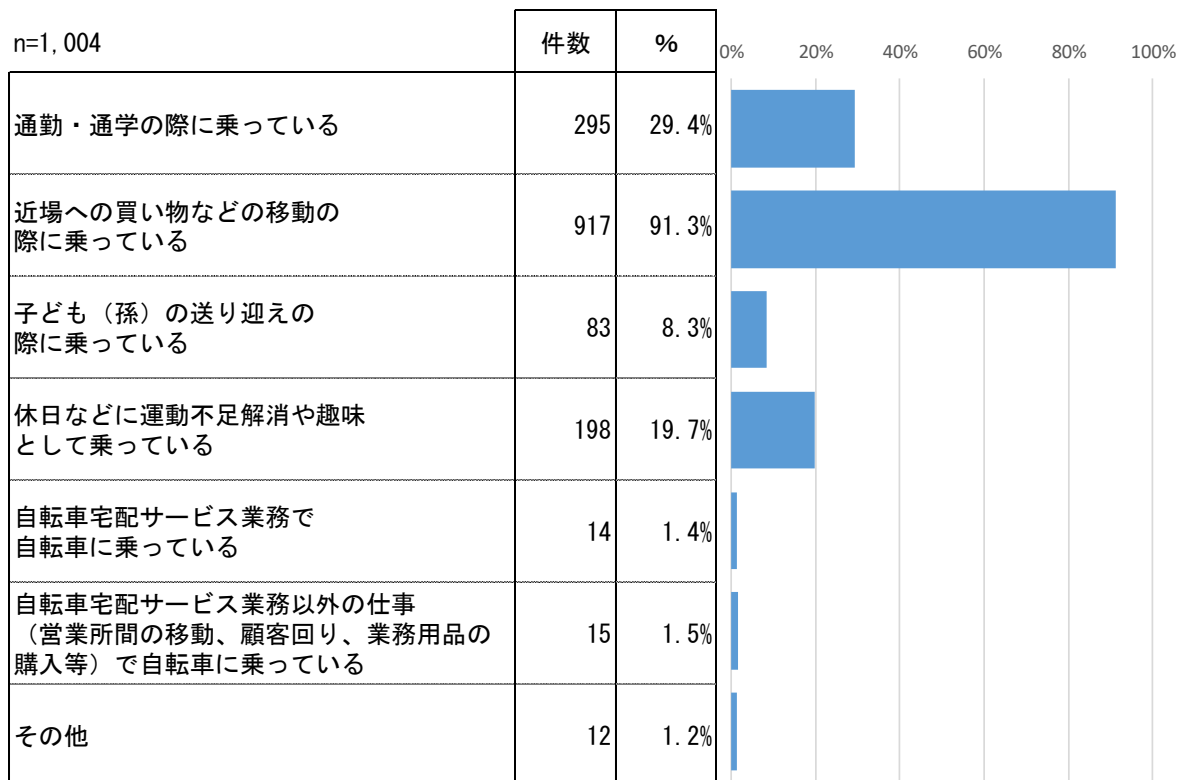


## 自転車利用者に対する調査

### 3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答)

自転車利用の主な目的については、「近場への買い物などの移動の際に乗っている」が最も高く、91.3%。次いで、「通勤・通学の際に乗っている」が29.4%、「休日などに運動不足解消や趣味として乗っている」が19.7%と続く。

#### 【全体】



「その他」の内容	(12件)
通院	2
習い事	2
農園への往復	1
学校への用事など	1
サイクリング	1
業務	1
新聞の代理配達で自転車に乗っている	1
ペットの犬と出かける時	1
その他	2

## 自転車利用者に対する調査

### 3. あなたは主にどのような目的で自転車を利用していますか。(複数回答)

自転車利用の主な目的について性別・年代別にみると、「通勤・通学の際に乗っている」では20代が36.9%で最も高い。「子ども(孫)の送り迎えの際に乗っている」では30代(21.1%)が全体より12.8ポイント以上高い。また、「休日などに運動不足解消や趣味として乗っている」では男性が25.3%で、女性(14.1%)より11.2ポイント高くなっている。

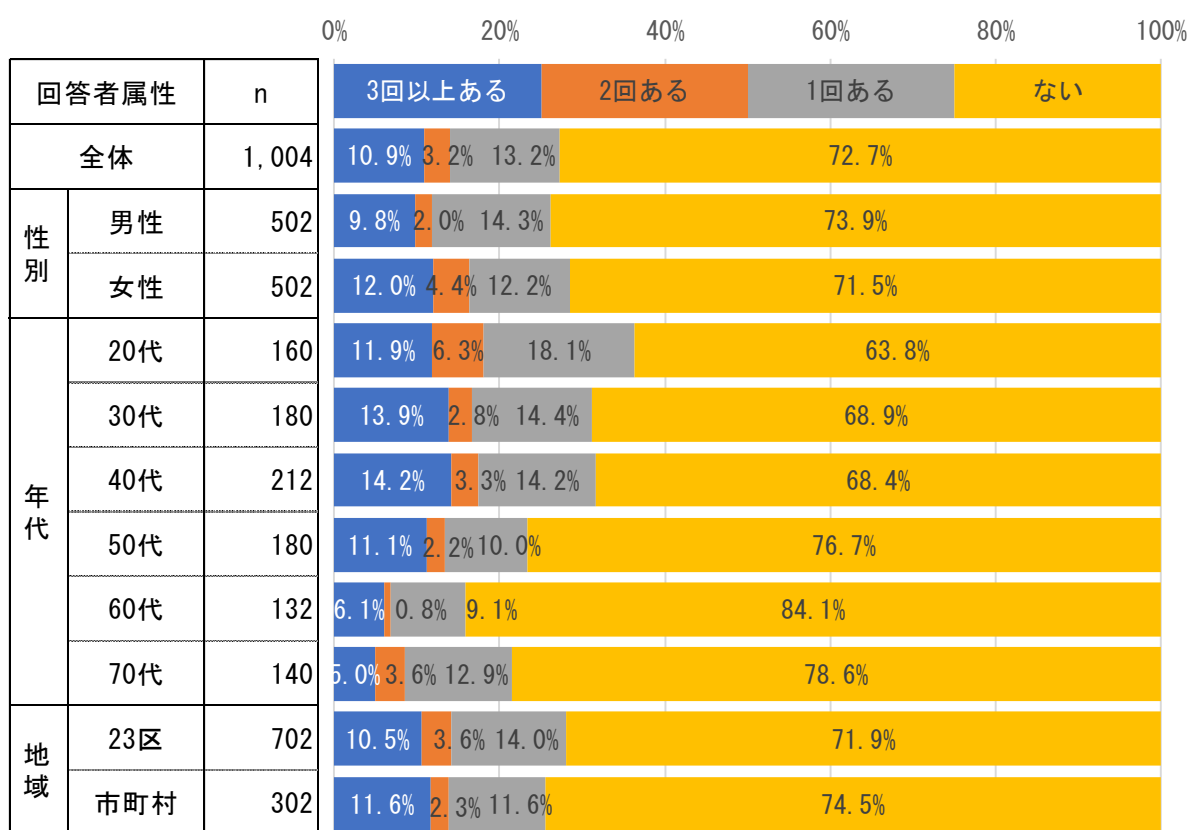
#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1,004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
通勤・通学の際に乗っている	29.4%	29.3%	29.5%	36.9%	36.7%	36.3%	30.0%	18.2%	10.7%	28.1%	32.5%
近場への買い物などの移動の際に乗っている	91.3%	87.6%	95.0%	86.3%	91.1%	90.1%	93.9%	93.2%	94.3%	92.0%	89.7%
子ども(孫)の送り迎えの際に乗っている	8.3%	4.4%	12.2%	3.8%	21.1%	12.7%	3.3%	2.3%	2.1%	7.5%	9.9%
休日などに運動不足解消や趣味として乗っている	19.7%	25.3%	14.1%	19.4%	20.6%	22.2%	20.6%	16.7%	17.1%	19.4%	20.5%
自転車宅配サービス業務で自転車に乗っている	1.4%	2.2%	0.6%	3.1%	2.2%	0.9%	1.1%	—	0.7%	1.3%	1.7%
自転車宅配サービス業務以外の仕事(営業所間の移動、顧客回り、業務用品の購入等)で自転車に乗っている	1.5%	1.8%	1.2%	0.6%	1.7%	1.4%	2.2%	1.5%	1.4%	1.7%	1.0%
その他	1.2%	1.2%	1.2%	1.9%	0.6%	0.9%	0.6%	1.5%	2.1%	1.3%	1.0%

## 自転車利用者に対する調査

### 4. 最近3年間で、あなたが自転車に乗っている時、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになったこと経験がありますか。

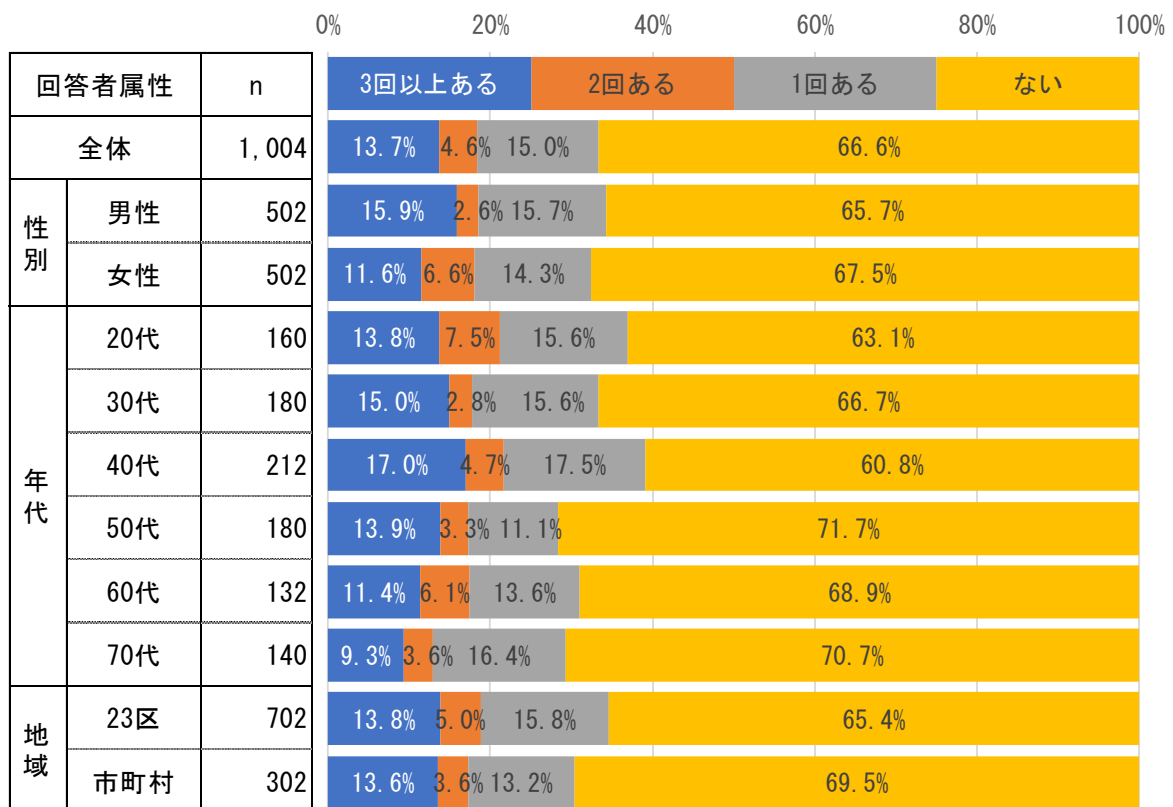
最近3年間で、歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになった経験について、年代別にみると、「3回以上ある」では40代が14.2%と最も高い。一方、「3回以上ある」「2回ある」「1回ある」を合わせると、20代が36.3%と最も高く、次いで40代が31.6%と続く。地域別では23区が28.1%、市町村が25.5%で23区のほうが2.6ポイント高い。



## 自転車利用者に対する調査

### 5. 最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験がありますか。

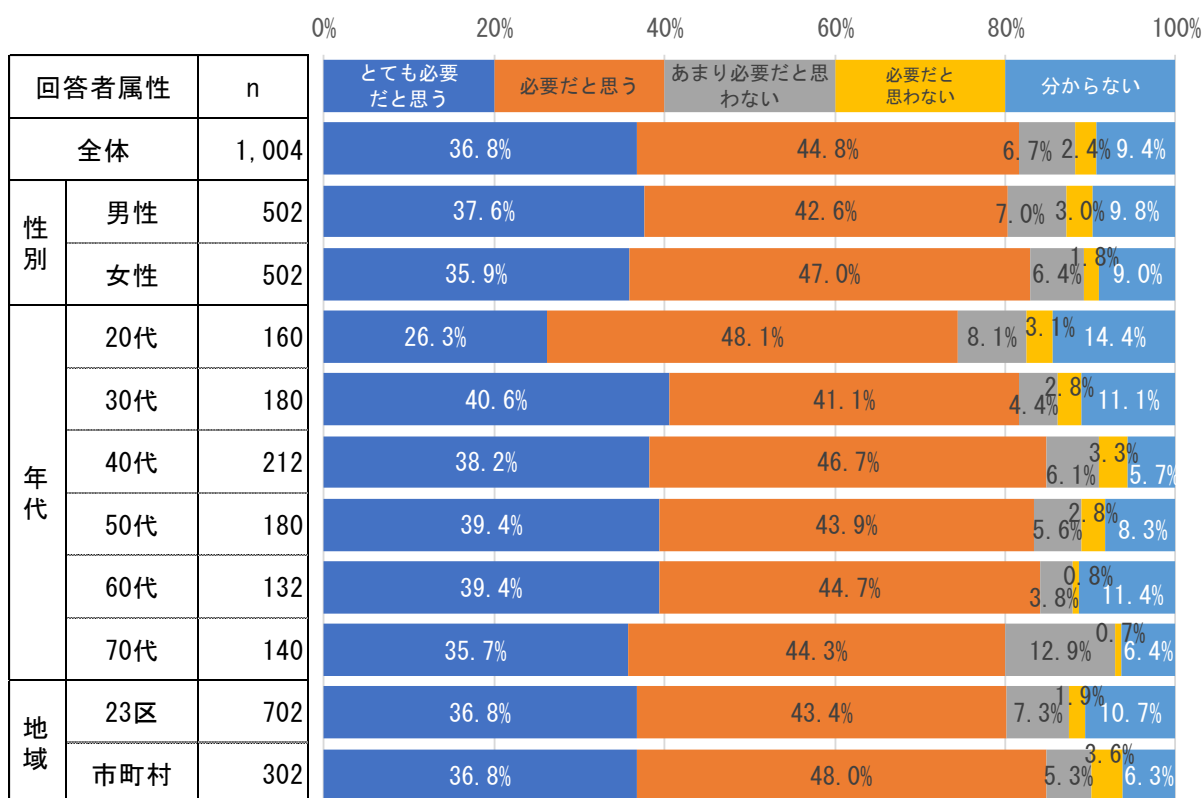
最近3年間で、歩道を歩いている時、自転車に接触や衝突された、あるいは接触や衝突されそうになった経験について、年代別にみると、「3回以上ある」では40代が17.0%と最も高い。「3回以上ある」「2回ある」「1回ある」を合わせると、50代、70代を除く全ての年代が30.0%を上回った。



## 自転車利用者に対する調査

### 6. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについてどう思いますか。

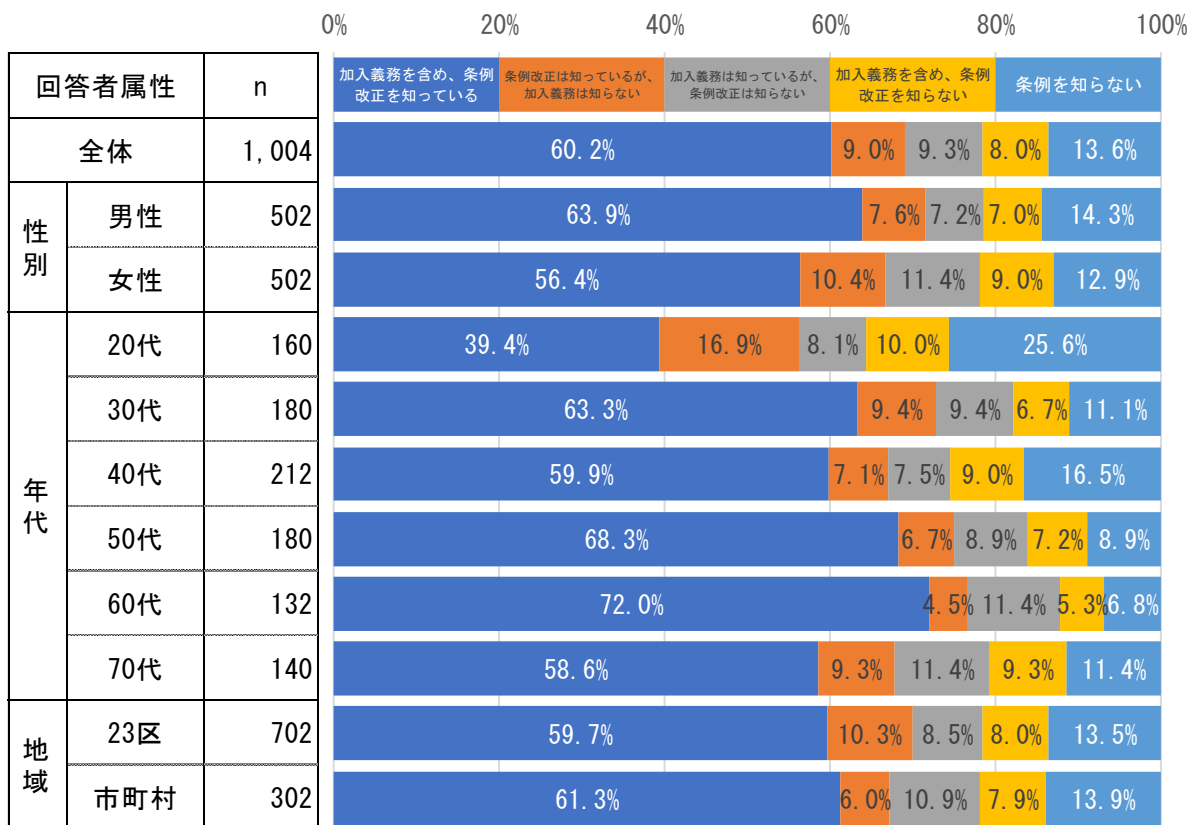
自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入することについて、「とても必要だと思う」では男性が37.6%、女性が35.9%と男性の方が僅かに高い。年代別にみると30代が40.6%で最も高い。「とても必要だと思う」「必要だと思う」を合わせて年代別でみると、20代を除く全ての年代が8割を上回った。



## 自転車利用者に対する調査

7. あなたは「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」（以下「東京都自転車条例」）が改正され、令和2年4月から、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入が義務付けられたことを知っていますか。

「東京都自転車条例」改正と保険等への加入義務の認知について、全体では「加入義務含め、条例改正を知っている」は60.2%であった。年代別にみると、60代(72.0%)、50代(68.3%)の認知度が高い。一方、「加入義務含め、条例改正を知らない」「条例を知らない」を合わせると、全体では21.6%であった。年代別にみると、20代が35.6%と特に高くなっている。

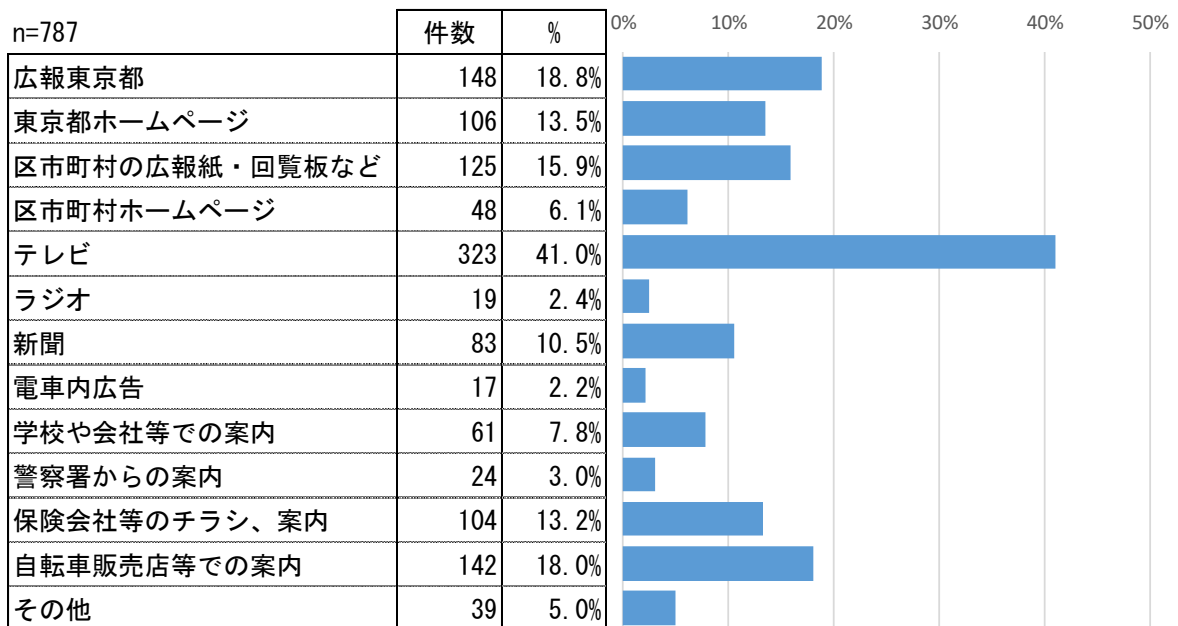


## 自転車利用者に対する調査

### 8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。

東京都自転車条例の改正や保険等への加入義務の認知媒体については、「テレビ」が41.0%と最も高く、次いで「広報東京都」18.8%、「自転車販売店等での案内」18.0%、「区市町村の広報紙・回覧板など」15.9%、「東京都ホームページ」13.5%、「保険会社等のチラシ、案内」が13.2%と続く。

#### 【全体】



※7. 「保険等への加入が義務付けられたことを含め、条例改正されたことを知っている」「条例が改正されたことは知っているが、保険等への加入が義務付けられたことは知らない」「保険等への加入が義務付けられたことは知っているが、条例が改正されたことは知らない」の回答者（n=787）が対象

「その他」の内容	(39件)
家族・友人からの口コミ	13
覚えていない	11
ネットニュースやSNSで	6
コンビニのポスター	2
保険会社から	2
駐輪場の張り紙	1
携帯ショップ	1
条例の以前から加入していた	1
広報誌	1
その他	1

## 自転車利用者に対する調査

8. あなたは東京都自転車条例が改正されたことや、保険等への加入が義務付けられたことをどこで知りましたか。

東京都自転車条例の改正や保険等への加入義務の認知媒体について、全体で最も高い「テレビ」を年代別にみると50代が46.4%で最も高い。一方、70代が33.3%と全体より7.7ポイント低い。また、「広報東京都」では70代(34.2%)が全体より13.4ポイント以上高い。

### 【属性別】

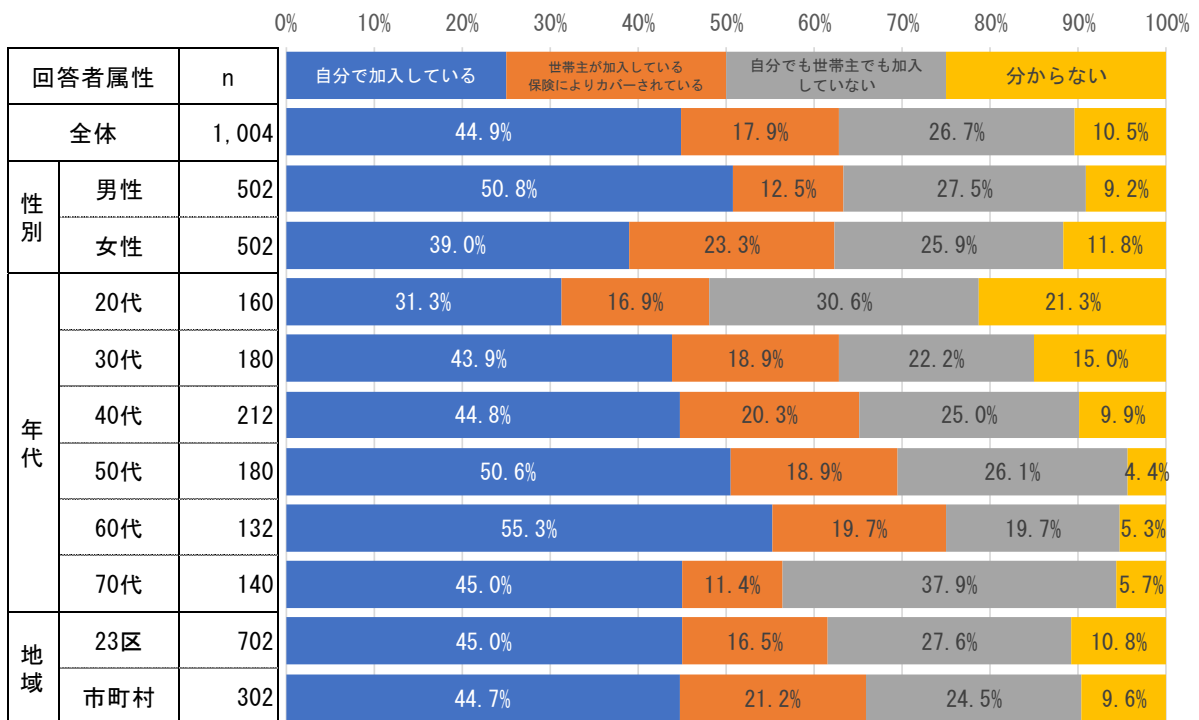
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	787	395	392	103	148	158	151	116	111	551	236
広報東京都	18.8%	20.8%	16.8%	15.5%	11.5%	15.2%	17.2%	23.3%	34.2%	18.7%	19.1%
東京都ホームページ	13.5%	15.7%	11.2%	16.5%	14.2%	13.3%	11.9%	15.5%	9.9%	14.3%	11.4%
区市町村の広報紙・回覧板など	15.9%	14.7%	17.1%	6.8%	14.9%	10.8%	14.6%	22.4%	27.9%	16.3%	14.8%
区市町村ホームページ	6.1%	7.3%	4.8%	2.9%	6.8%	8.2%	3.3%	8.6%	6.3%	6.7%	4.7%
テレビ	41.0%	41.5%	40.6%	35.0%	39.2%	44.9%	46.4%	44.0%	33.3%	40.5%	42.4%
ラジオ	2.4%	3.0%	1.8%	—	1.4%	3.8%	2.6%	4.3%	1.8%	1.8%	3.8%
新聞	10.5%	11.4%	9.7%	2.9%	4.1%	8.9%	12.6%	19.8%	16.2%	10.2%	11.4%
電車内広告	2.2%	2.5%	1.8%	3.9%	0.7%	3.2%	1.3%	1.7%	2.7%	2.0%	2.5%
学校や会社等での案内	7.8%	6.6%	8.9%	12.6%	12.8%	11.4%	5.3%	2.6%	—	7.3%	8.9%
警察署からの案内	3.0%	2.8%	3.3%	5.8%	4.1%	3.2%	0.7%	2.6%	2.7%	3.3%	2.5%
保険会社等のチラシ、案内	13.2%	13.4%	13.0%	6.8%	14.9%	11.4%	17.2%	12.9%	14.4%	12.7%	14.4%
自転車販売店等での案内	18.0%	16.7%	19.4%	20.4%	19.6%	17.1%	21.9%	12.1%	16.2%	18.0%	18.2%
その他	5.0%	4.8%	5.1%	8.7%	6.1%	3.2%	4.0%	3.4%	5.4%	5.4%	3.8%



## 自転車利用者に対する調査

### 9. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していますか。

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入状況について、「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」を合わせると、全体では62.8%となった。年代別にみると、30代(62.8%)、40代(65.1%)、50代(69.4%)、60代(75.0%)で6割を上回っている。一方、「自分でも世帯主でも加入していない」では70代が37.9%と最も高く、20代では「分からない」が21.3%と高くなっている。



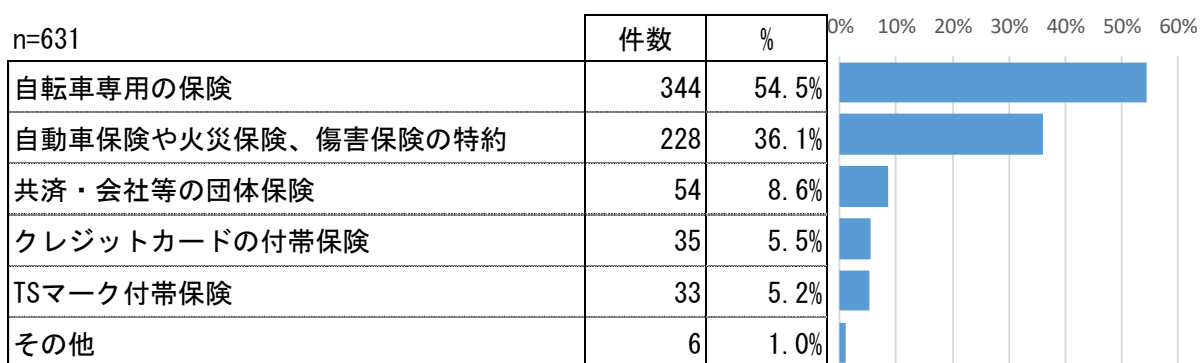
## 自転車利用者に対する調査

10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類については、「自転車専用の保険」が最も高く54.5%、次いで「自転車保険や火災保険、傷害保険の特約」が36.1%と続く。

### 【全体】

n=631



## 自転車利用者に対する調査

### 10. あなたが加入している自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の種類について、全体で最も高い「自転車専用の保険」では、20代が75.3%で全体より20.8ポイント高い。地域別では、23区が57.6%と市町村(47.7%)より9.9ポイント高くなっている。「自転車保険や火災保険、傷害保険の特約」では50代、60代の年代で4割を超えており、地域別では市町村が42.7%と23区(33.1%)より9.6ポイント高い。

#### 【属性別】

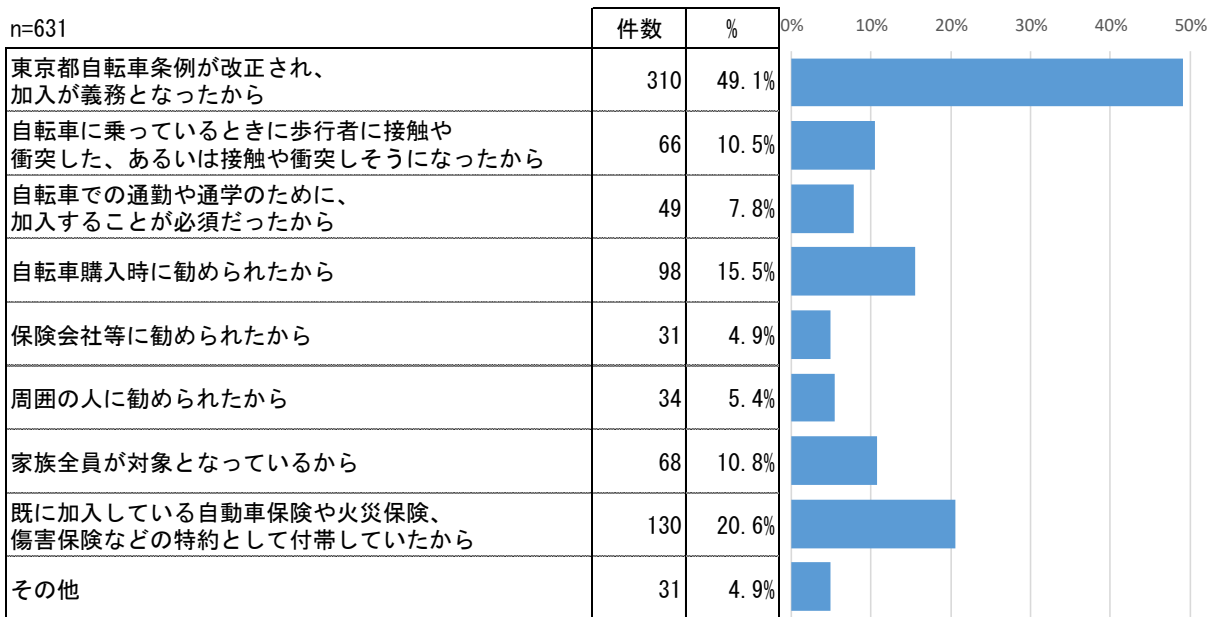
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	631	318	313	77	113	138	125	99	79	432	199
自転車専用の保険	54.5%	55.0%	54.0%	75.3%	59.3%	51.4%	46.4%	44.4%	58.2%	57.6%	47.7%
自動車保険や火災保険、 傷害保険の特約	36.1%	36.5%	35.8%	19.5%	30.1%	39.1%	41.6%	42.4%	39.2%	33.1%	42.7%
共済・会社等の団体保険	8.6%	8.2%	8.9%	7.8%	8.0%	10.9%	9.6%	6.1%	7.6%	7.6%	10.6%
クレジットカードの 付帯保険	5.5%	5.3%	5.8%	5.2%	6.2%	8.0%	4.0%	6.1%	2.5%	5.8%	5.0%
TSマーク付帯保険	5.2%	3.5%	7.0%	3.9%	7.1%	3.6%	5.6%	5.1%	6.3%	5.6%	4.5%
その他	1.0%	0.9%	1.0%	1.3%	—	1.4%	—	2.0%	1.3%	1.4%	—

## 自転車利用者に対する調査

### 11. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけについては、「東京都自転車条例が改正され加入が義務となったから」が49.1%と約半数で最も高く、次いで「既に加している自動車保険や火災保険、傷害保険などの特約として付帯していたから」が20.6%、「自転車購入時に勧められたから」が15.5%と続く。

#### 【全体】



※9. 「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」の回答者(n=631)が対象

「その他」の内容	(31件)
必要性を感じたから／心配だったから	16
ニュースなどで事故の報道を見て	4
家族が加入したから	1
自発的に	1
自転車通勤を始めたから	1
クレジットカードに付帯	1
総合保険	1
会社からの指定	1
カーディーラー	1
なんとなく	1
その他	3

## 自転車利用者に対する調査

### 11. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけは何ですか。

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入したきっかけについて、全体で最も高い「東京都自転車条例が改正され、加入が義務となったから」では、男性が52.5%と女性(45.7%)より6.5ポイント高く、年代別にみると50代が56.0%と最も高くなっている。「既に参加している自動車保険や火災保険、傷害保険などの特約として付帯していたから」では60代が29.3%と最も高くなっている。

#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	631	318	313	77	113	138	125	99	79	432	199
東京都自転車条例が改正され、加入が義務となったから	49.1%	52.5%	45.7%	45.5%	49.6%	50.0%	56.0%	43.4%	46.8%	50.2%	46.7%
自転車に乗っているときに歩行者に接触や衝突した、あるいは接触や衝突しそうになったから	10.5%	11.0%	9.9%	11.7%	10.6%	9.4%	13.6%	7.1%	10.1%	10.6%	10.1%
自転車での通勤や通学のために、加入することが必須だったから	7.8%	8.2%	7.3%	11.7%	8.8%	5.8%	9.6%	5.1%	6.3%	6.3%	11.1%
自転車購入時に勧められたから	15.5%	13.2%	17.9%	22.1%	22.1%	18.8%	11.2%	10.1%	7.6%	17.1%	12.1%
保険会社等に勧められたから	4.9%	5.7%	4.2%	1.3%	6.2%	5.1%	7.2%	4.0%	3.8%	4.9%	5.0%
周囲の人に勧められたから	5.4%	6.6%	4.2%	7.8%	5.3%	6.5%	2.4%	6.1%	5.1%	5.3%	5.5%
家族全員が対象となっているから	10.8%	11.0%	10.5%	10.4%	15.9%	7.2%	10.4%	9.1%	12.7%	10.2%	12.1%
既に参加している自動車保険や火災保険、傷害保険などの特約として付帯していたから	20.6%	18.6%	22.7%	10.4%	16.8%	23.9%	16.0%	29.3%	26.6%	18.1%	26.1%
その他	4.9%	5.7%	4.2%	1.3%	1.8%	5.1%	4.0%	7.1%	11.4%	5.8%	3.0%

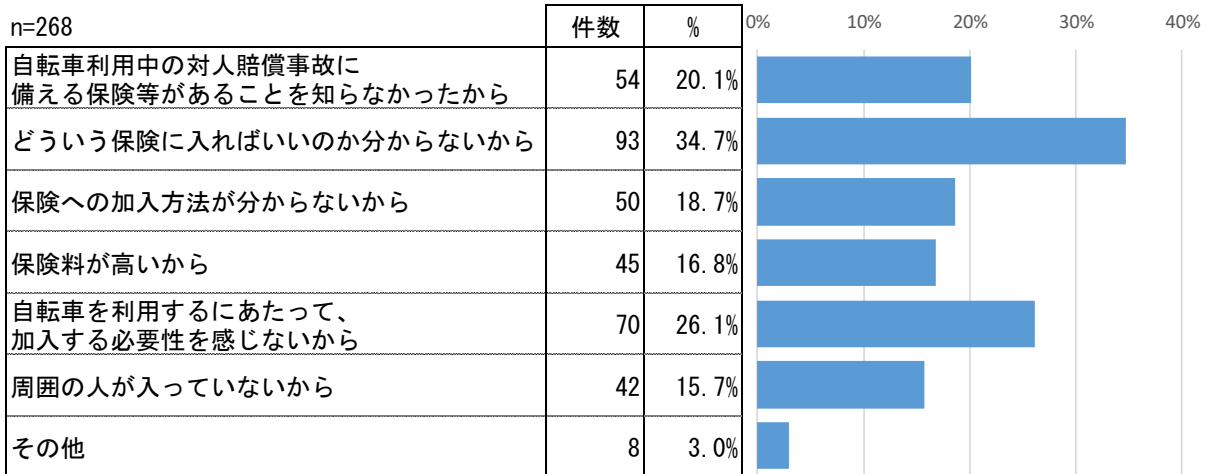
※9. 「自分で加入している」「世帯主が加入している保険によりカバーされている」の回答者(n=631)が対象

## 自転車利用者に対する調査

12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由については、「どうい保険に入ればいいのか分からないから」が34.7%で最も高く、次いで「自転車を利用するにあたって、加入する必要性を感じないから」が26.1%、「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等があることを知らなかったから」が20.1%と続く。

### 【全体】



※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=268)が対象

「その他」の回答	(8件)
検討中	1
自分の自転車ではないから	1
新車に買い替えた時に入る	1
忘れていた	1
手続きが面倒	1
加入しようと思ってる	1
機会がなかった	1
なんとなく先延ばしになっている	1

## 自転車利用者に対する調査

### 12. あなたが自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由を教えてください。

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入していない理由について、最も高い「どういう保険に入ればいいのか分からないから」では、女性が40.0%と男性(29.7%)より10.3ポイント高い。年代別にみると、30代が52.5%で全体より17.8ポイント高い。「自転車を利用するにあたって、加入する必要性を感じないから」との回答は、男性が31.2%と女性(20.8%)より10.4ポイント高く、また、40代、60代、70代では3割を上回っている。

#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	268	138	130	49	40	53	47	26	53	194	74
自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等があることを知らなかったから	20.1%	21.0%	19.2%	26.5%	15.0%	20.8%	31.9%	11.5%	11.3%	20.1%	20.3%
どういう保険に入ればいいのか分からないから	34.7%	29.7%	40.0%	36.7%	52.5%	30.2%	42.6%	30.8%	18.9%	37.1%	28.4%
保険への加入方法が分からないから	18.7%	20.3%	16.9%	14.3%	45.0%	15.1%	19.1%	7.7%	11.3%	18.0%	20.3%
保険料が高いから	16.8%	18.8%	14.6%	16.3%	10.0%	17.0%	23.4%	19.2%	15.1%	14.9%	21.6%
自転車を利用するにあたって、加入する必要性を感じないから	26.1%	31.2%	20.8%	20.4%	12.5%	35.8%	10.6%	30.8%	43.4%	28.4%	20.3%
周囲の人が入っていないから	15.7%	15.9%	15.4%	28.6%	22.5%	18.9%	8.5%	11.5%	3.8%	16.0%	14.9%
その他	3.0%	2.9%	3.1%	—	—	5.7%	4.3%	—	5.7%	2.1%	5.4%

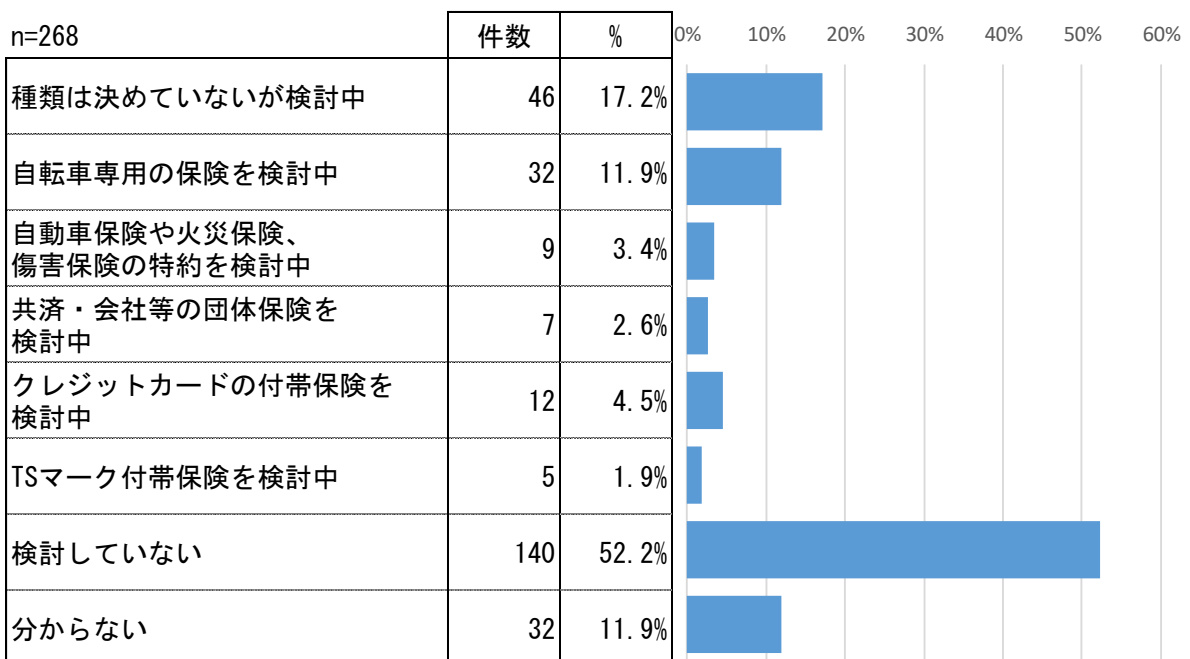
※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=268)が対象

## 自転車利用者に対する調査

### 13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入の検討状況については、加入を検討している人の中では「種類は決めていないが検討中」が17.2%で最も高く、次いで「自転車専用の保険を検討中」が11.9%と続く。また、自分でも世帯主でも保険等に加入していない利用者のうち、半数以上の52.2%が「検討していない」とし、「分からない」との回答は11.9%であった。

#### 【全体】



※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=268)が対象



## 自転車利用者に対する調査

### 13. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入を検討していますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入の検討状況について、「種類は決めていないが検討中」では男性が19.6%と女性(14.6%)より5.0ポイント高く、年代別にみると30代が25.0%で最も高い。また、「検討していない」では、男性が58.7%と半数以上となっており、年代別にみると70代(60.4%)、40代(56.6%)、50代(53.2%)、20代(51.0%)で5割を超えている。

#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	268	138	130	49	40	53	47	26	53	194	74
種類は決めていないが検討中	17.2%	19.6%	14.6%	16.3%	25.0%	15.1%	21.3%	15.4%	11.3%	16.5%	18.9%
自転車専用の保険を検討中	11.9%	7.2%	16.9%	12.2%	15.0%	9.4%	—	19.2%	18.9%	9.3%	18.9%
自動車保険や火災保険、傷害保険の特約を検討中	3.4%	2.9%	3.8%	4.1%	—	9.4%	—	—	3.8%	3.6%	2.7%
共済・会社等の団体保険を検討中	2.6%	0.7%	4.6%	2.0%	—	5.7%	2.1%	—	3.8%	2.6%	2.7%
クレジットカードの付帯保険を検討中	4.5%	1.4%	7.7%	6.1%	5.0%	1.9%	4.3%	7.7%	3.8%	4.6%	4.1%
TSマーク付帯保険を検討中	1.9%	2.2%	1.5%	2.0%	2.5%	1.9%	2.1%	3.8%	—	1.5%	2.7%
検討していない	52.2%	58.7%	45.4%	51.0%	42.5%	56.6%	53.2%	42.3%	60.4%	53.1%	50.0%
分からない	11.9%	11.6%	12.3%	16.3%	15.0%	11.3%	17.0%	11.5%	1.9%	12.9%	9.5%

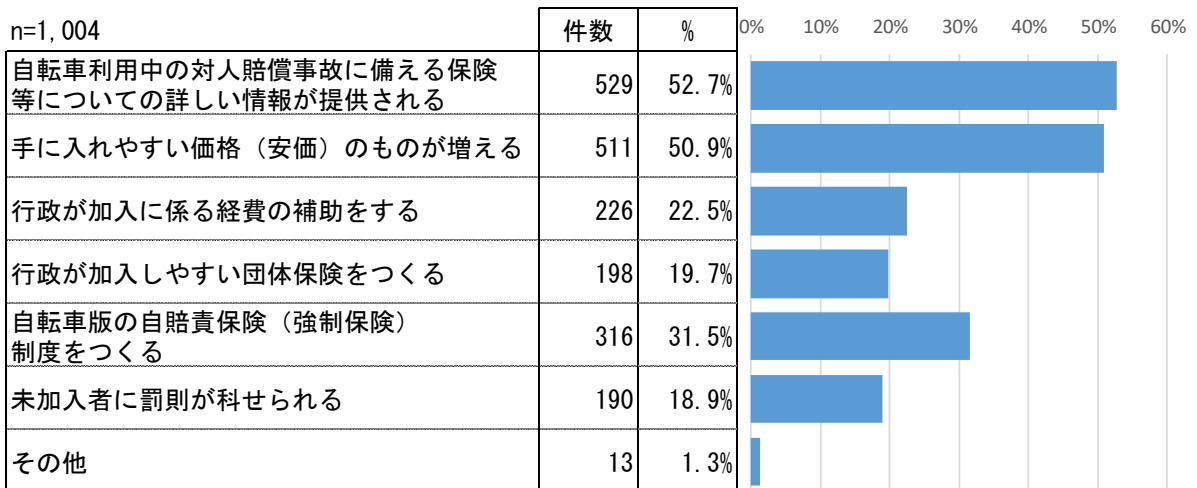
※9. 「自分でも世帯主でも加入していない」の回答者(n=268)が対象

## 自転車利用者に対する調査

### 14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことは何だと思いますか。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことについては、「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等についての詳しい情報が提供される」が52.7%で最も高く、次いで、「手に入れやすい価格（安価）のものが増える」が50.9%、「自転車版の自賠責保険（強制保険）制度をつくる」が31.5%と続く。

#### 【全体】



「その他」の内容	(13件)
免許制	1
手続きが容易になる	1
マスコミが宣伝する	1
防犯登録時に強制加入	1
あらゆる場面での啓蒙運動	1
あくまでも義務	1
自転車も文字通り「車」のひとつで、自動車やバイクと同じであることへの啓発活動が必要	1
自転車販売店で説明や書類進呈	1
なし	1
必要無い	1
分からない	3

## 自転車利用者に対する調査

### 14. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことは何だと思いますか。(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等への加入率の向上に必要なことについて、「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等についての詳しい情報が提供される」では20代が54.4%と全体より1.7ポイント高く、「手に入れやすい価格（安価）のものが増える」では30代が60.6%と全体より9.7ポイント高い。また、「自転車版の自賠償保険（強制保険）制度をつくる」では70代が42.9%と全体より11.4ポイント高い。

#### 【属性別】

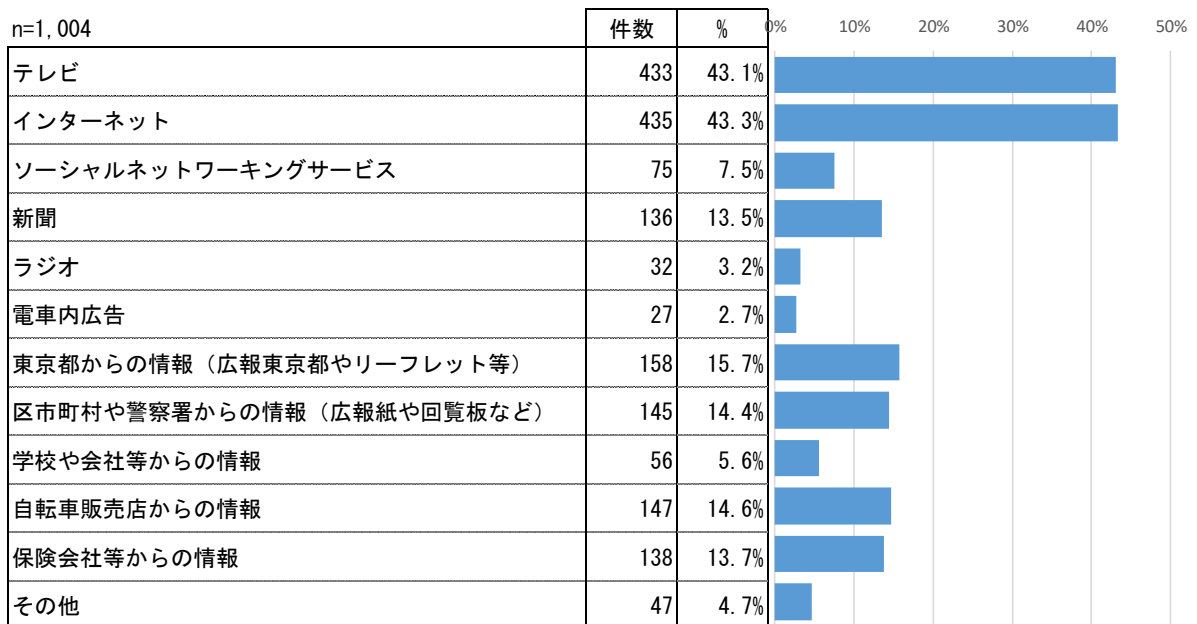
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等についての詳しい情報が提供される	52.7%	50.0%	55.4%	54.4%	52.8%	54.2%	50.0%	51.5%	52.9%	54.0%	49.7%
手に入れやすい価格（安価）のものが増える	50.9%	48.8%	53.0%	50.0%	60.6%	53.8%	54.4%	38.6%	42.1%	50.4%	52.0%
行政が加入に係る経費の補助をする	22.5%	24.7%	20.3%	18.8%	30.6%	24.1%	20.0%	20.5%	19.3%	23.6%	19.9%
行政が加入しやすい団体保険をつくる	19.7%	17.7%	21.7%	13.8%	25.0%	16.5%	15.6%	25.8%	24.3%	19.2%	20.9%
自転車版の自賠償保険（強制保険）制度をつくる	31.5%	28.7%	34.3%	16.3%	28.9%	29.2%	33.9%	41.7%	42.9%	30.6%	33.4%
未加入者に罰則が科せられる	18.9%	21.7%	16.1%	16.3%	17.8%	25.0%	20.6%	18.9%	12.1%	17.8%	21.5%
その他	1.3%	2.0%	0.6%	1.3%	1.1%	0.9%	0.6%	1.5%	2.9%	1.6%	0.7%

## 自転車利用者に対する調査

15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。  
(複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報源については、「インターネット」が43.3%で最も高く、次いで「テレビ」が43.1%、「東京都からの情報(広報東京都やリーフレット等)」が15.7%、「自転車販売店からの情報」が14.6%と続く。

### 【全体】



### 「その他」の内容

	(47件)
家族	4
知人	1
口コミ	1
ネットニュース等	1
クレジット会社のDM	1
知らなかった	1
わからない	2
特になし/情報を得ていない	36

## 自転車利用者に対する調査

### 15. あなたは自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報をどこから得ていますか。 (複数回答)

自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等の情報源について、「インターネット」では 30 代 (52.8%) と 40 代 (50.5%) が 5 割を超えている一方、70 代が 25.7% で全体より 17.6 ポイント低い。「テレビ」では 60 代が 48.5% で全体より 5.4 ポイント高い。「東京都からの情報 (広報東京都やリーフレット等)」では 70 代が 27.1% で全体より 11.4 ポイント高く、「区市町村や警察署からの情報 (広報紙や回覧板など)」でも 70 代が 34.3% で全体より 19.9 ポイント高い。

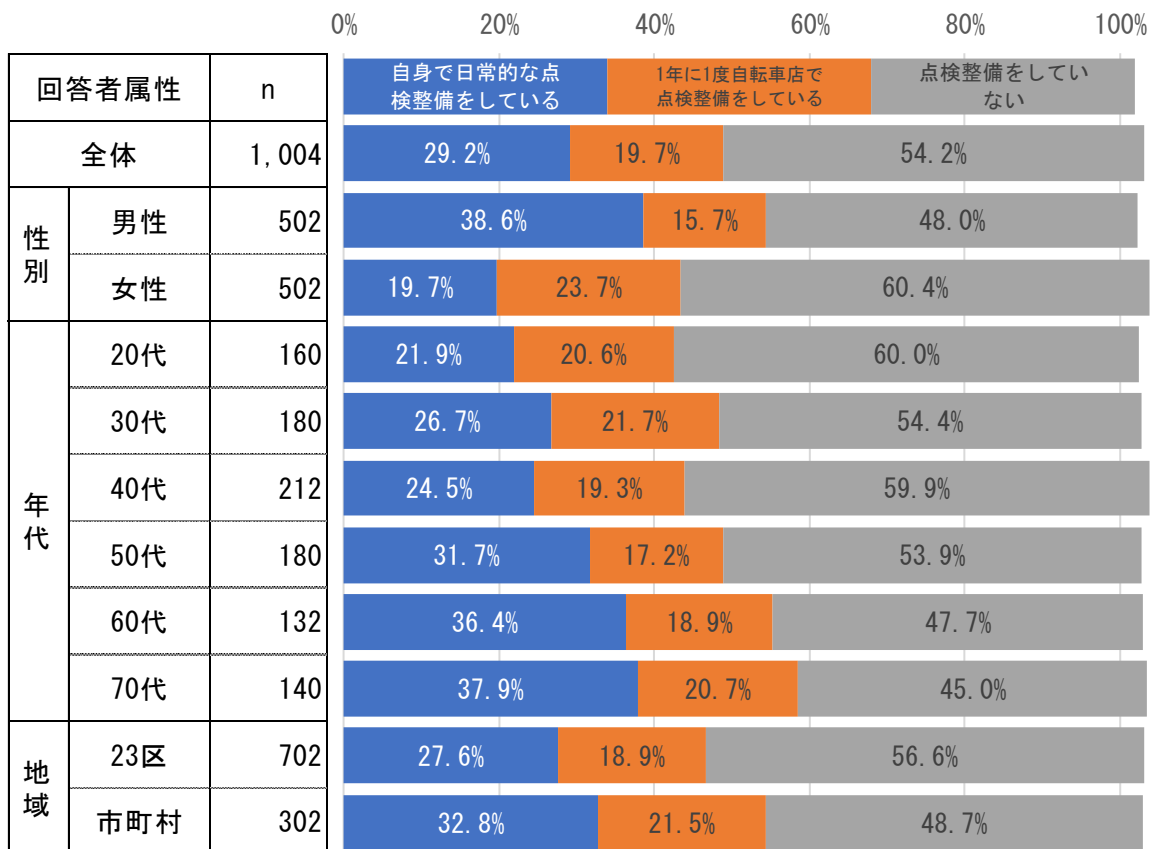
#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1,004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
テレビ	43.1%	41.6%	44.6%	40.0%	41.7%	45.3%	41.1%	48.5%	42.9%	41.9%	46.0%
インターネット	43.3%	47.2%	39.4%	42.5%	52.8%	50.5%	44.4%	37.1%	25.7%	42.5%	45.4%
ソーシャルネットワーキングサービス	7.5%	8.6%	6.4%	14.4%	8.3%	8.0%	3.3%	6.1%	4.3%	6.4%	9.9%
新聞	13.5%	14.7%	12.4%	6.3%	9.4%	7.1%	12.8%	26.5%	25.7%	12.1%	16.9%
ラジオ	3.2%	3.8%	2.6%	0.6%	2.8%	4.2%	3.9%	3.0%	4.3%	2.3%	5.3%
電車内広告	2.7%	3.4%	2.0%	5.0%	2.8%	2.8%	2.2%	1.5%	1.4%	2.8%	2.3%
東京都からの情報 (広報東京都やリーフレット等)	15.7%	15.5%	15.9%	8.1%	12.2%	14.6%	14.4%	21.2%	27.1%	15.5%	16.2%
区市町村や警察署からの情報 (広報紙や回覧板など)	14.4%	12.4%	16.5%	9.4%	10.6%	7.1%	12.2%	19.7%	34.3%	13.5%	16.6%
学校や会社等からの情報	5.6%	5.2%	6.0%	8.8%	10.0%	6.6%	2.2%	2.3%	2.1%	5.0%	7.0%
自転車販売店からの情報	14.6%	13.7%	15.5%	14.4%	18.3%	13.2%	12.8%	9.8%	19.3%	14.7%	14.6%
保険会社等からの情報	13.7%	12.5%	14.9%	8.8%	11.1%	14.6%	16.7%	15.2%	16.4%	13.1%	15.2%
その他	4.7%	4.4%	5.0%	7.5%	3.9%	3.3%	4.4%	3.8%	5.7%	5.0%	4.0%

## 自転車利用者に対する調査

### 16. あなたは自転車の点検整備をしていますか。(複数回答)

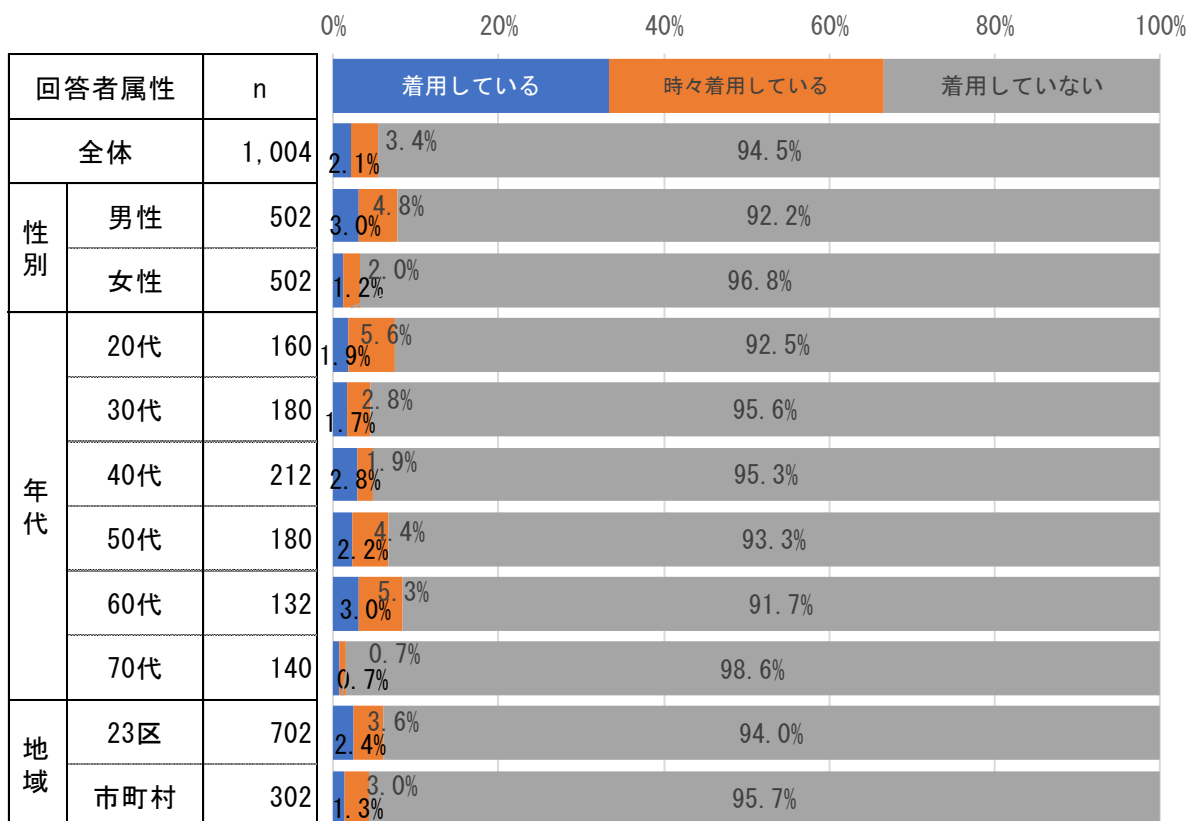
自転車の点検整備について、「自身での日常的な点検整備をしている」または「1年に1度自転車店で点検整備をしている」との回答は約半数であった。「自身での日常的な点検整備をしている」では、男性が38.6%で女性（19.7%）より18.9ポイント高く、年代別にみると70代が37.9%で最も高い。なお、女性(60.4%)、20代(60.0%)、30代(54.4%)、40代(59.9%)、50代(53.9%)では5割以上が「点検整備をしていない」と回答した。



## 自転車利用者に対する調査

### 17. 自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。

自転車を利用する際にヘルメットを着用しているかについては、全体では「着用している」は2.1%、「時々着用している」は3.4%に留まっている。

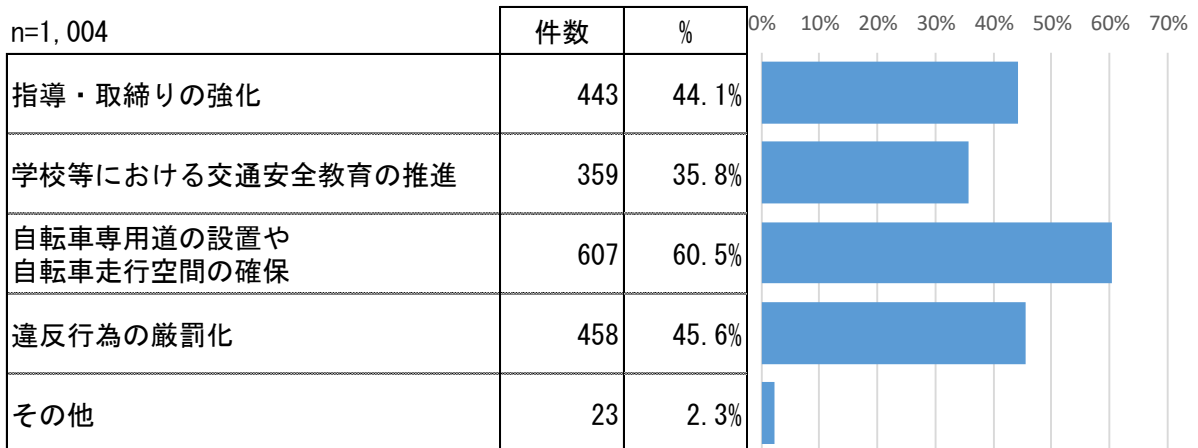


## 自転車利用者に対する調査

### 18. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答)

自転車事故を減らすために何が必要だと思うかについては、「自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保」が60.5%と最も高く、次いで「違反行為の厳罰化」が45.6%、「指導・取締りの強化」が44.1%、「学校等における交通安全教育の推進」が35.8%と続く。

#### 【全体】



「その他」の内容	(23件)
一人ひとりの意識改革	7
免許制度の導入	5
自動車の路上駐車を取り締まり強化など	1
狭い道路の一方通行	1
車道の整備	1
マスコミの過大な宣伝	1
分からない/なし	7



## 自転車利用者に対する調査

### 18. あなたは自転車事故を減らすために何が必要だと思いますか。(複数回答)

自転車事故を減らすために何が必要だと思うかについて、「自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保」では女性が62.9%と男性(58.0%)より4.9ポイント高く、年代別では、30代、50代、60代、70代では6割を超えている。「違反行為の厳罰化」では、年代別にみると60代が53.0%で最も高い。

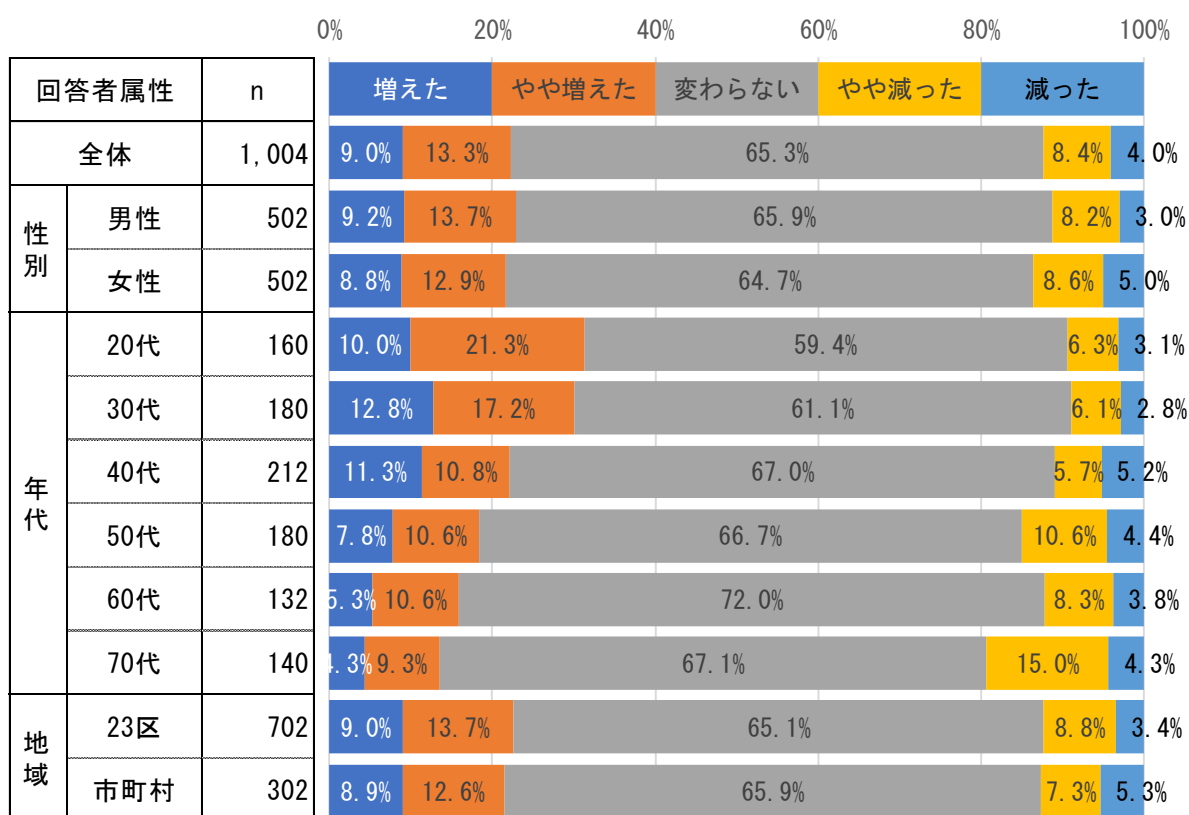
#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1,004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
指導・取締りの強化	44.1%	47.4%	40.8%	37.5%	47.2%	50.5%	41.1%	47.7%	38.6%	43.2%	46.4%
学校等における交通安全教育の推進	35.8%	30.5%	41.0%	34.4%	37.8%	37.3%	32.8%	37.9%	34.3%	34.2%	39.4%
自転車専用道の設置や自転車走行空間の確保	60.5%	58.0%	62.9%	54.4%	63.9%	56.1%	60.0%	61.4%	69.3%	61.8%	57.3%
違反行為の厳罰化	45.6%	45.0%	46.2%	40.6%	43.9%	46.2%	51.1%	53.0%	38.6%	44.9%	47.4%
その他	2.3%	2.4%	2.2%	1.3%	2.2%	1.9%	3.3%	3.0%	2.1%	2.4%	2.0%

## 自転車利用者に対する調査

### 19. 新型コロナ流行後、自転車の利用頻度に変化がありましたか。

新型コロナ流行後の自転車の利用頻度の変化について、全体では「増えた」「やや増えた」を合わせて22.3%、「変わらない」が65.3%、「やや減った」「減った」を合わせて12.4%であった。「増えた」「やや増えた」を合わせた割合を年代別にみると、20代が31.3%で最も高く、次いで30代が30.0%であった。「変わらない」では60代が72.0%で最も高く、「やや減った」「減った」を合わせた割合では70代が19.3%で最も高い。

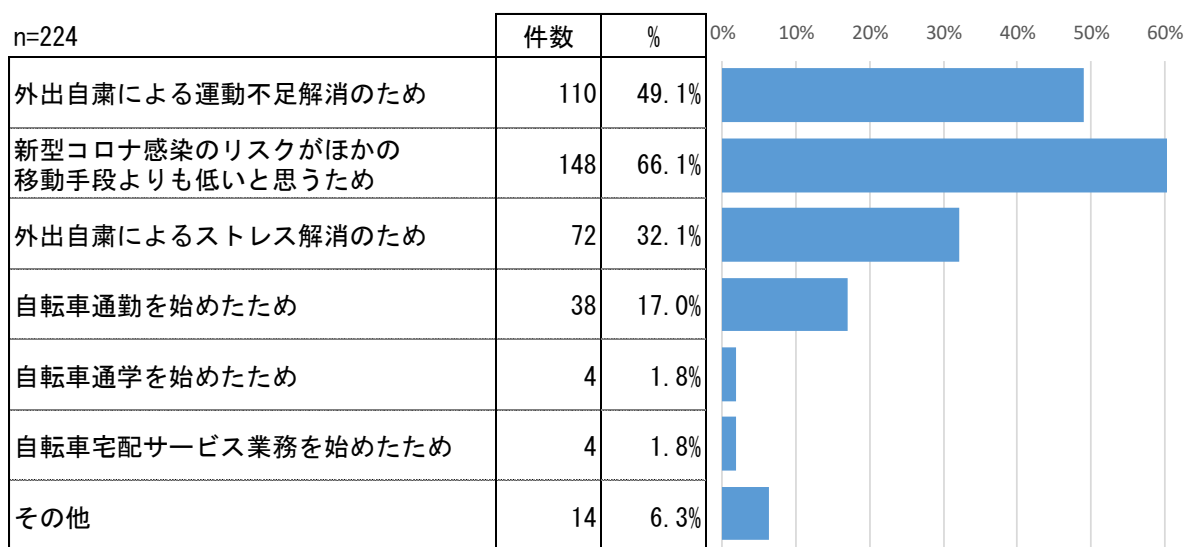


## 自転車利用者に対する調査

### 20. 新型コロナ流行後、自転車の利用頻度が増えた理由を教えてください。（複数回答）

新型コロナ流行後に自転車の利用頻度が増えた理由については、「新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため」が66.1%と最も高く、次いで「外出自粛による運動不足解消のため」が49.1%、「外出自粛によるストレス解消のため」が32.1%、「自転車通勤を始めたため」が17.0%と続く。

#### 【全体】



※19. 「増えた」「やや増えた」の回答者 (n=224) が対象

「その他」の内容	(14件)
買い物などが増えたため	4
仕事で乗るようになったため	1
電車での外出が減った分、自転車を利用しているから	1
習い事の送迎	1
業務で使用するから	1
電車に乗りたくない	1
近所でアルバイトを始めたから	1
テレワーク	1
生活環境が変わったから自転車を使うことが増えた	1
ガソリン代節約	1
コロナ禍で新たに購入し、利用機会が増えた	1

### 20. 新型コロナ流行後、自転車の利用頻度が増えた理由を教えてください。(複数回答)

新型コロナ流行後に自転車の利用頻度が増えた理由について、「新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため」では女性が71.6%と男性(60.9%)より10.7ポイント高くなっている。一方、「外出自粛による運動不足解消のため」では男性が53.0%と女性(45.0%)より8.0ポイント高く、「外出自粛によるストレス解消のため」でも男性が34.8%と女性(29.4%)より5.4ポイント高い。

#### 【属性別】

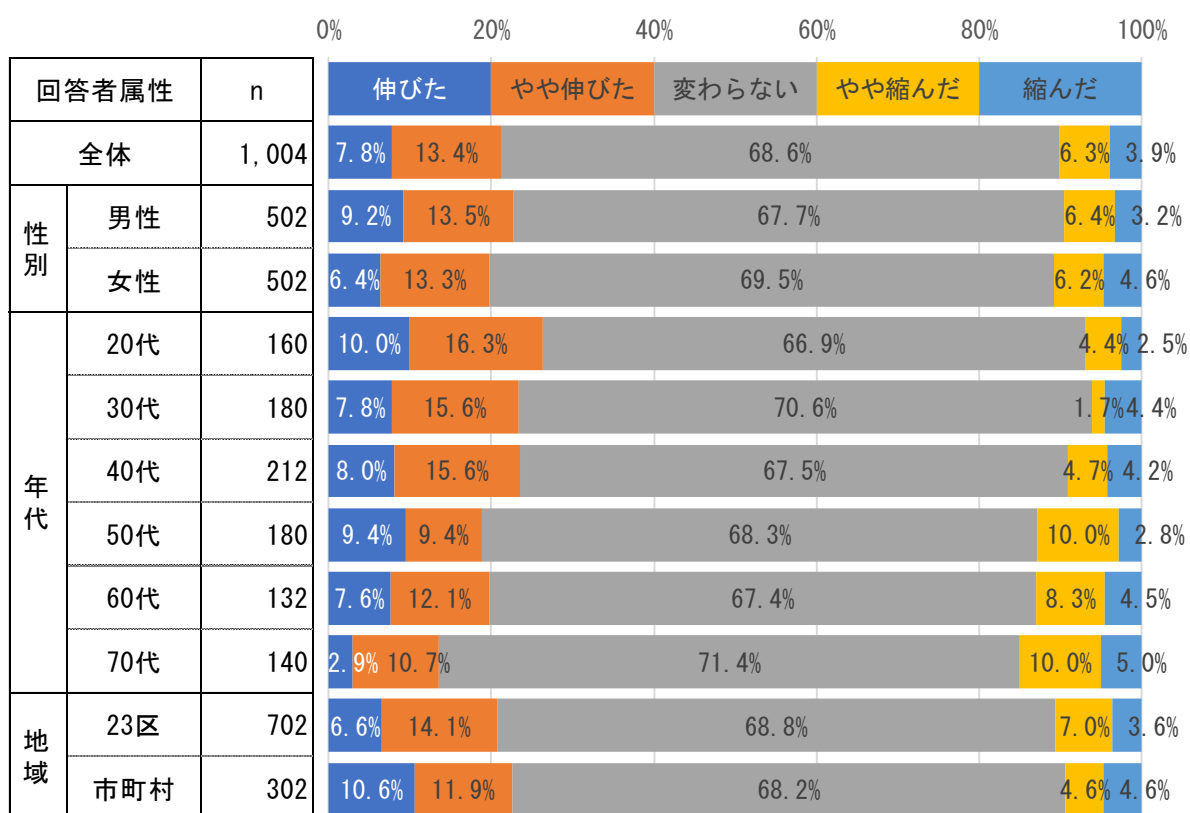
回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	224	115	109	50	54	47	33	21	19	159	65
外出自粛による運動不足解消のため	49.1%	53.0%	45.0%	58.0%	48.1%	38.3%	48.5%	61.9%	42.1%	45.3%	58.5%
新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため	66.1%	60.9%	71.6%	62.0%	70.4%	63.8%	63.6%	66.7%	73.7%	66.0%	66.2%
外出自粛によるストレス解消のため	32.1%	34.8%	29.4%	36.0%	22.2%	34.0%	39.4%	38.1%	26.3%	30.8%	35.4%
自転車通勤を始めたため	17.0%	15.7%	18.3%	22.0%	18.5%	19.1%	18.2%	4.8%	5.3%	13.2%	26.2%
自転車通学を始めたため	1.8%	1.7%	1.8%	2.0%	1.9%	4.3%	—	—	—	1.3%	3.1%
自転車宅配サービス業務を始めたため	1.8%	2.6%	0.9%	2.0%	—	2.1%	6.1%	—	—	1.9%	1.5%
その他	6.3%	3.5%	9.2%	6.0%	5.6%	10.6%	3.0%	4.8%	5.3%	7.5%	3.1%

※19. 「増えた」「やや増えた」の回答者(n=224)が対象

## 自転車利用者に対する調査

### 21. 新型コロナ流行後、自転車の利用距離に変化がありましたか。

新型コロナ流行後の自転車の利用距離の変化について、全体では「伸びた」「やや伸びた」を合わせて21.2%、「変わらない」が68.6%、「やや縮んだ」「縮んだ」を合わせて10.2%であった。「伸びた」「やや伸びた」を合わせた割合を年代別にみると、20代が26.3%で最も高く、40代が23.6%、30代が23.4%と続く。「変わらない」では30代、70代が7割を超えており、「やや縮んだ」「縮んだ」を合わせた割合では70代が15.0%と最も高く、次いで、50代、60代がそれぞれ12.8%であった。

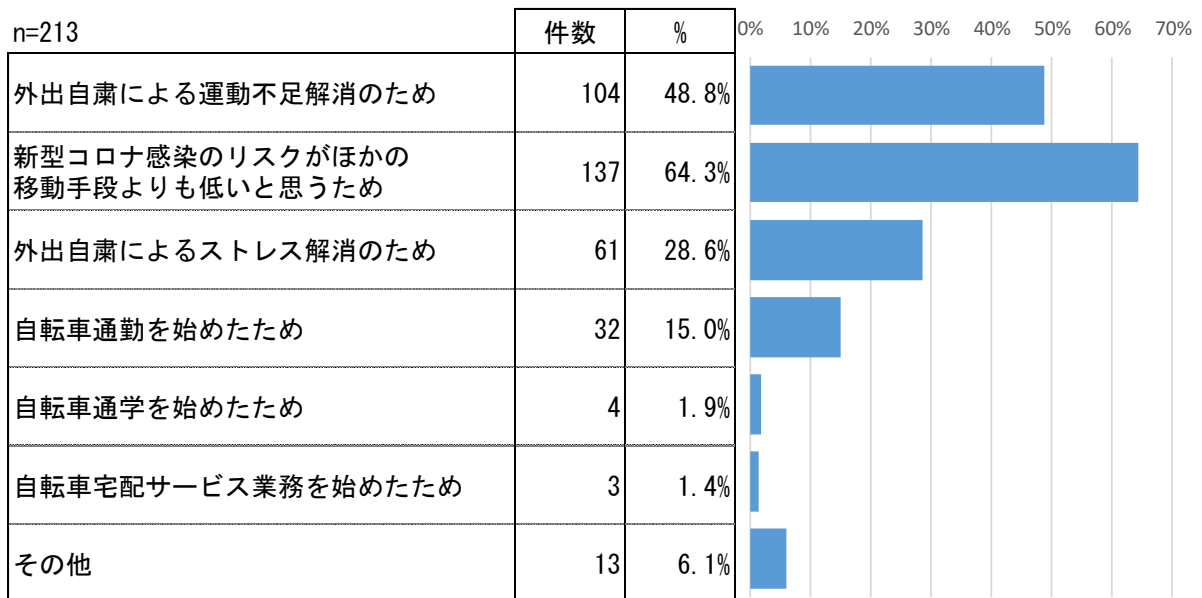


## 自転車利用者に対する調査

### 22. 新型コロナ流行後、自転車の利用距離が伸びた理由を教えてください。（複数回答）

新型コロナ流行後に自転車の利用距離が伸びた理由については、「新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため」が64.3%と最も高く、次いで「外出自粛による運動不足解消のため」が48.8%、「外出自粛によるストレス解消のため」が28.6%、「自転車通勤を始めたため」が15.0%と続く。

#### 【全体】



※21. 「伸びた」「やや伸びた」の回答者 (n=213) が対象

「その他」の内容	(13件)
新たに自転車を購入したため	2
買い物で使用するため	1
交通費の節約	1
仕事で乗るようになったため	1
送迎	1
買い物するお店のエリアを広げたため	1
業務で使うようになったから	1
電車に乗りたくない	1
住む場所が変わったから	1
車をなるべく使わないようにしたかったから	1
スマートウォッチを買ったので計測するため	1
移動距離に応じてポイントが付与されるアプリを利用するようになったから	1

## 自転車利用者に対する調査

### 22. 新型コロナ流行後、自転車の利用距離が伸びた理由を教えてください。(複数回答)

新型コロナ流行後に自転車の利用距離が伸びた理由について、「新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため」では女性が71.7%と男性(57.9%)より13.8ポイント高くなっている。一方、「外出自粛による運動不足解消のため」では男性が54.4%と女性(42.4%)より12.0ポイント高い。

#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	213	114	99	42	42	50	34	26	19	145	68
外出自粛による運動不足解消のため	48.8%	54.4%	42.4%	59.5%	38.1%	46.0%	52.9%	53.8%	42.1%	46.2%	54.4%
新型コロナ感染のリスクがほかの移動手段よりも低いと思うため	64.3%	57.9%	71.7%	59.5%	73.8%	58.0%	58.8%	69.2%	73.7%	66.9%	58.8%
外出自粛によるストレス解消のため	28.6%	33.3%	23.2%	31.0%	23.8%	34.0%	23.5%	30.8%	26.3%	28.3%	29.4%
自転車通勤を始めたため	15.0%	14.9%	15.2%	16.7%	11.9%	22.0%	14.7%	7.7%	10.5%	13.1%	19.1%
自転車通学を始めたため	1.9%	1.8%	2.0%	4.8%	—	4.0%	—	—	—	0.7%	4.4%
自転車宅配サービス業務を始めたため	1.4%	2.6%	—	2.4%	—	2.0%	2.9%	—	—	1.4%	1.5%
その他	6.1%	7.0%	5.1%	4.8%	9.5%	8.0%	5.9%	3.8%	—	5.5%	7.4%

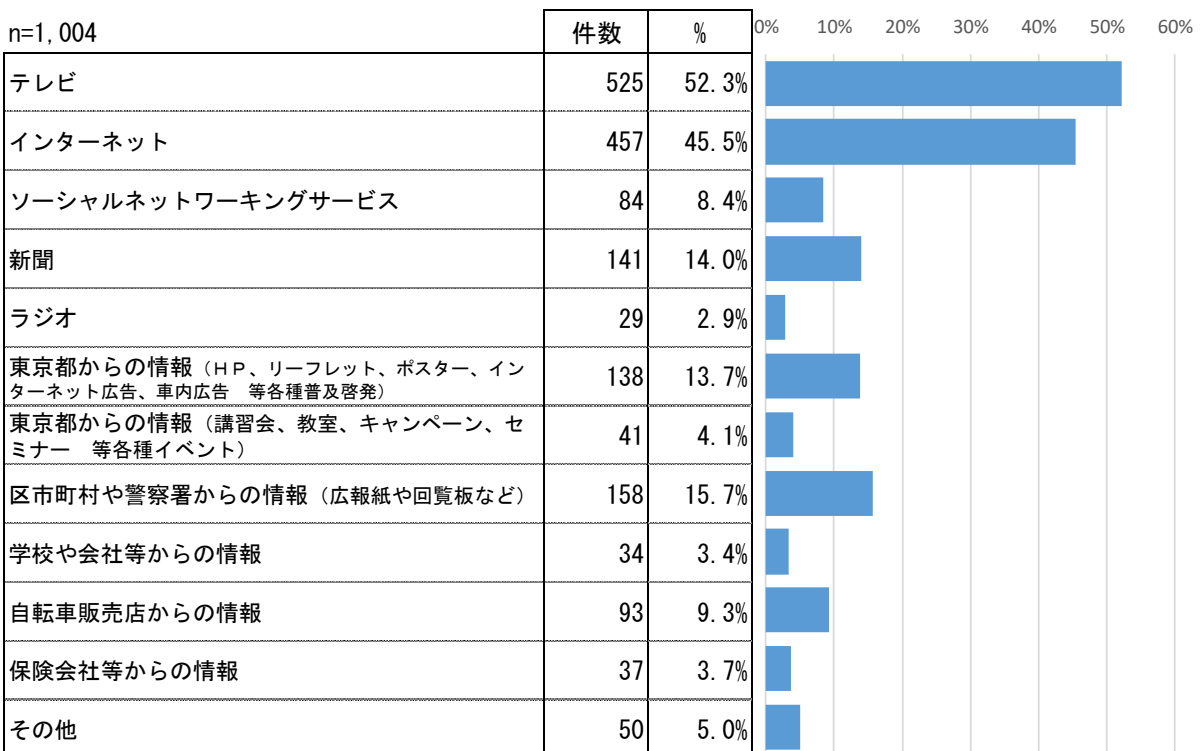
※21. 「伸びた」「やや伸びた」の回答者(n=213)が対象

## 自転車利用者に対する調査

### 23. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

自転車の安全利用に関する情報源については、「テレビ」が52.3%で最も高く、次いで「インターネット」が45.5%、「区市町村や警察署からの情報(広報紙や回覧板など)」が15.7%、「新聞」が14.0%、「東京都からの情報(HP、リーフレット、ポスター、インターネット広告、車内広告等各種普及啓発)」が13.7%続く。

#### 【全体】



「その他」の内容	(50件)
免許更新の際に自転車運転について学んだ	1
家族	1
雑誌	1
覚えてない	1
特になし/情報を得ていない	46



## 自転車利用者に対する調査

### 23. あなたは自転車の安全利用に関する情報をどこから得ていますか。(複数回答)

自転車の安全利用に関する情報源について、「テレビ」では60代が60.6%と最も高く、次いで、40代が58.0%となっている。「インターネット」では40代が58.5%で全体より13.0ポイント高く、70代が25.7%で全体より19.8ポイント低い。一方、「区市町村や警察署からの情報(広報紙や回覧板など)」では70代が37.1%で全体より21.4ポイント高く、「新聞」でも70代の割合が全体より10ポイント以上高い。

#### 【属性別】

回答者属性	全体	性別		年代						地域	
		男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代	70代	23区	市町村
n	1,004	502	502	160	180	212	180	132	140	702	302
テレビ	52.3%	50.4%	54.2%	42.5%	46.7%	58.0%	53.3%	60.6%	52.9%	52.4%	52.0%
インターネット	45.5%	51.2%	39.8%	44.4%	56.1%	58.5%	41.1%	38.6%	25.7%	45.4%	45.7%
ソーシャルネットワーキングサービス	8.4%	9.8%	7.0%	15.0%	10.0%	11.8%	2.8%	6.1%	2.9%	8.3%	8.6%
新聞	14.0%	14.9%	13.1%	4.4%	6.1%	7.5%	16.1%	28.0%	29.3%	13.0%	16.6%
ラジオ	2.9%	3.2%	2.6%	3.1%	2.2%	3.3%	2.2%	3.0%	3.6%	2.3%	4.3%
東京都からの情報(HP、リーフレット、ポスター、インターネット広告、車内広告等各種普及啓発)	13.7%	12.9%	14.5%	11.9%	8.9%	11.8%	13.9%	16.7%	22.1%	13.8%	13.6%
東京都からの情報(講習会、教室、キャンペーン、セミナー等各種イベント)	4.1%	4.2%	4.0%	6.3%	4.4%	0.9%	2.8%	6.1%	5.7%	3.8%	4.6%
区市町村や警察署からの情報(広報紙や回覧板など)	15.7%	12.9%	18.5%	11.3%	10.6%	7.5%	12.2%	23.5%	37.1%	13.8%	20.2%
学校や会社等からの情報	3.4%	2.0%	4.8%	3.8%	5.6%	6.6%	2.2%	—	—	3.1%	4.0%
自転車販売店からの情報	9.3%	8.8%	9.8%	8.8%	11.1%	8.0%	8.9%	6.8%	12.1%	9.5%	8.6%
保険会社等からの情報	3.7%	3.2%	4.2%	2.5%	2.2%	3.8%	5.6%	1.5%	6.4%	3.3%	4.6%
その他	5.0%	5.2%	4.8%	5.0%	5.0%	2.8%	8.3%	3.8%	5.0%	4.8%	5.3%

## 自転車利用者に対する調査

### 24. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)

※代表的なコメントを抜粋

#### 自転車利用者の乗り方やマナーについて 207 件

性別	年代	居住地	内容
女性	30代	文京区	危険な運転が多いと思います。使用者の意識の向上と道路環境の整備の両方が必要だと感じます。
女性	30代	板橋区	スマホをいじりながら自転車に乗るのは本当に危険なのでやめた方がいいと思うし、自分は絶対にやらない。
女性	40代	品川区	自分が自転車に乗っているときは、まわりをよく見て、スピードを出しすぎないように気をつけたい。自分が歩いているときは、いきなり斜めに歩いたりなどしないように、後ろからの自転車を気にして歩きたい。
男性	50代	八王子市	走行ルールを守る。飲酒運転はしない。雨の日は傘をさしながらの運転はしない。
男性	50代	江戸川区	使用者が自他共の安全について自覚する事が大切
男性	50代	練馬区	車道に自転車走行レーンが設けられている時は、それをきちんと利用して、逆走をしない事を心掛けて運転すべきだと思います。
男性	60代	杉並区	交通ルールを守って適切な速度で走行することが大切だと思います。
女性	60代	八王子市	周辺の車や自転車等の動きを確認しながら本人の行動を意識しておく。あおりや咄嗟の動きをする周辺の人物に対して関わらないように意識する。
女性	70代	大田区	安全は、自転車を利用する人、個々人の、意識の問題だとも思います。。今後更に注意して乗りたいと思います。
女性	70代	江東区	スピードをだして脇を通り抜ける自転車に驚くことがある。若い母親が子供を乗せてスピードを出し過ぎて見ていて怖い時がある。

#### 教育・指導・啓発について 265 件

性別	年代	居住地	内容
女性	20代	小金井市	歩道が狭いため接触の危険がある。そのわりには自転車道の整備が進んでない考える。
女性	40代	世田谷区	小学生の子どもと自転車に乗ることがあるが、車道を走るの怖いし、歩道を走るの抵抗があるし歩行者との接触が怖い。子どもと一緒にどこを走れば良いのかが分からない。
女性	50代	練馬区	自転車レーンがあっても、路上駐車などで通るのが怖い。
男性	50代	西東京市	子どもの自転車やお年寄り、アシスト無しの自転車など、ゆっくり走る自転車は歩道を広げて、走行しやすい環境が必要だと思う。逆にスポーツタイプの自転車やアシスト付きなどで、スピードが出やすい自転車は、車道を走れる様にして、分けた方が良いと思う。
男性	50代	足立区	自転車専用道路をもっと増やし、そこには自動車が入れない(駐車できない)ようにしてほしい
女性	60代	日野市	車道を走っていると大型の車とすれ違う時に怖いので、自転車専用道路があるといいのと思う
男性	60代	杉並区	車道通行が基本とはいえ車道が狭くて危険な箇所があり、自分が自動車を運転している立場でも同様に感じる。

## 自転車利用者に対する調査

### 24. 都内の自転車の安全で適正な利用について、あなたの意見を自由にお書きください。(自由記述)

※代表的なコメントを抜粋

#### 規制・取締りの強化について 133 件

性別	年代	居住地	内容
女性	30代	葛飾区	信号無視やイヤホンを付けての運転、車道を走る時のマナー等、警察がもっと取り締まるべき。
男性	40代	世田谷区	自転車でもあっても見通しの悪い交差点では一時停止を義務付けたりスマホを利用しながらの運転の罰則強化をすること
男性	50代	府中市	ルール違反をした時はバイクや車と同様の罰金にすれば違反をする人は減ると思う。
男性	50代	新宿区	電動キックボードや電動フル自転車に乗る若者が多いが、危険なのできちんと取り締まるべきだと思う。
男性	50代	品川区	自転車の走行規則が曖昧で、歩行者と同じ感覚の人が大勢いて危険だと感じる。自転車は軽車両であり、道路交通法に遵守しなければならないことを徹底的に教育、告知し、違反者には厳罰を科する制度が必要だと思う。取り締まりや規制も現状は緩すぎるので、厳しく実施していただきたい。特に直近の2~3年間はデリバリーで自転車を使用する者が増え、また交通規則を守っていない運転者も大勢いるので、危険度が増している。

#### 教育・指導・啓発について 152 件

性別	年代	居住地	内容
男性	40代	江戸川区	利用者への基礎ルールの認識、知識を広め、指導や教育の場を作る。
男性	40代	中野区	スポーツ自転車のように最高速度が高いものが危険であるかのような風潮があるが、実際は学生や主婦の運転にも怖いものが見られる。保険以前に、交通法規やルールに対する意識の低さがもたらすものだと思う。行政にはまず、歩道を走ることの危険性を啓蒙することから始めてもらいたい。
女性	40代	府中市	自動車を運転するには免許が必要のように、自転車に乗るにも免許のようなものが必要だと思う。子供以上に大人の自転車の運転が危険になった、と最近思う。誰でも乗れるものであるからこそ、運転ルールは知っておくべき。
女性	50代	墨田区	自転車は車両扱いだと言う事を、学校でも教え、きちんと交通ルールを守るように教育に組み込む事が大事だと思う。
男性	70代	練馬区	交通安全のルールを徹底するべき歩行者と同じ感覚でルールを無視して走行する人が多すぎる。行政ももっと周知徹底するべき
男性	70代	江東区	町内会等で休日に小中学校において警察官等による高齢者、小中学生を対象に自転車の安全運転講習会を定期的実施する。

#### 損害賠償保険などについて 8 件

性別	年代	居住地	内容
女性	20代	江戸川区	コロナ禍となり、自転車移動がより便利だと感じるようになったが、交通事故のリスクも増えたと思うので、保険の加入はマストだと思う。
女性	40代	八王子市	みなさんが保険に入り、あくまで「軽車両」を「運転」している認識を持って欲しいです。
男性	70代	西東京市	対人保険は知りませんでした。加入場所・方法など、市や都の公報で周知していただきたい。料金も。

#### その他 23 件

性別	年代	居住地	内容
女性	40代	八王子市	自転車に乗っている人だけではなくて歩行者も注意して欲しい。
女性	50代	東村山市	車のように右に曲がりたい指示器、左に曲がりたいとか、後ろを見る時にバックミラー(斜めに走ったり)とかして危ないと思うことがあるので、あればいいと思います。
男性	70代	江東区	子供の学校の行き帰りには気を付けている